

男声合唱団 昂

25年のあゆみ

- 2000 年 発足の呼びかけ 藤後博已
- 2002 年 初の合唱発表会で一位に入選
- 2004 年 初のコンサートを成功させる
- 2004 年 大ハプニングの沖縄で一位に
- 2006 年 竜宮城に来たかのような佐渡島
- 2008 年 シンフォニーホールで昂 爆発
- 2009 年 初の海外 南京理工大学で公演
- 2010 年 NHK ホールで大コンサート
- 2011 年 陸前高田と大船渡で公演
- 2012 年 赤字前提 昂ってどんどこコンサート
- 2014 年 団長 藤後さんから千秋さんへ
- 2016 年 念願のいずみホールでコンサート
- 2020 年 コロナとの格闘始まる
- 2022 年 「昂 友の会」「日曜団員」発足
- 2022 年 指揮者 本並先生から坂井先生へ



巻末

- ・ 公演記録
- ・ 合唱発表会結果
- ・ コンサート記録
- ・ 入、退団記録

制作 2025 年 4 月 昂 組織部



男声合唱団をつくる所以と - その組織化について -

関西合唱団の主婦を中心とした、女声コーラス「レガート」が誕生して随分久しい。当初は関西合唱団の主婦班として出発し、今では団外で多くの女性たちも集めて、「うたごえ運動」だけの分野にとどまらず、合唱連盟系の中でも活発に活動している。いま、日本の合唱分野では「うたごえ」「合唱連盟」を問わず、女声群が男声群をはるかに抜いて圧倒的に多いことは、周知の事実である。

一方男声はどうだろう。いまの大阪の「うたごえ」の中に見てみると、女声に比べて男声の数は断然少なく、男声合唱サークル（組織）といえば職場の一部を除いて皆目ゼロに等しい。大阪を問わず全国的な傾向として、混声合唱分野の全体構成人員の減少・歩留まりに残念ながら歯止めがかかっていないと私は思う。中でも男声不足が深刻だ。この問題は今や、全国的に共通した緊急課題になっているのではないかと。実をいうとご他聞にもれず「河南混声合唱団」もその打開策に苦慮し、克服に努めているところである。

数名から10数名が多いという現存のうたごえサークル（組織）は、いつまでも小編成に甘んじることなく、真剣に仲間増やし（わたしの理想基準数は30名）に創意、工夫をこらして取り組むことが、うたごえが21世紀にむけて大きく羽ばたいていくうえにも、運動の裾野を幅げ、強化していくうえにも、大切な「要」でもあると思う。しかし、私はこれという決定的な解決方法は残念ながら、持ち合わせていないが、今回の男声合唱サークル（組織）を「いままぜつくるのか」という宿題を、暗中模索する中で私なりの一つの方法として、男声合唱サークル（組織）をつくるのが、この問題解決のひとつになるのではないかと考えてきた。また、昨年のうたごえ合発で地域の分野で一位を獲得した愛知の「OH!人生男声合唱団」の旺盛な演奏活動の活躍ぶりを聞くに及んで、刺激され、つくる一つの要因になった。

●私の主な動機を並べてみると

- ① 多人数で、男声ならばでの渋さ、男性的な魅力で、ロシア民謡など歌ってみたかった
- ② おくがましいことだが、「レガート」の男声版のようなものに挑戦してみたかった
- ③ 大阪のうたごえで女声コーラスの多い中、大阪の地域で男声合唱サークル（組織）がないのが不思議に思った
- ④ 混声合唱の中で男声の補強が、いまでも強く求められていることはいうまでもない。それを補う一つの方法は、男声合唱サークル（組織）を育成していくことが、混声合唱組織のブルにもなり、一助になるのではないだろうかと言う期待感
- ⑤ 「男声だけで歌ってみたい」という声が、私の周辺に意外と多い
- ⑥ 条件の合った指揮者・伴奏者と、地理的条件がよく、低料金の会場があった

●そして、その構想はどのようか

- ① 当初の対象者は、うたごえのOB・現役を中心に合唱の経験者で最低20名で発足。逐次、初心者をお誘いしていく
- ② 練習は月1回（第3日曜日の午後）とし、早い時期に月2回を目指す。練習後は交流の場を設け、親睦を深める
- ③ 会場は交通の便のよい大阪市内中央区の谷町にある日本ユーラシア協会（合唱団「コスモス」会場、ピアノ常設、30人収容可能）

はたして、この大阪で地域の男声合唱サークル（組織）が、いったい出来るのか。それはやってみないと答えはでない。しかし、確信はある。それはつくる上で好条件が整っているという強みと、50年にわたる「うたごえ運動」で築かれた成果に依拠し、多くのうたごえの仲間によびかけて、まず、一歩脚を踏み出すことが答えを出す、証しになるのではないかと。

なお、『昂』はあくまでも仮称で、外にふさわしい名称があれば、ご提言を。

みなさんのご賛同を乞い、ご参加を心からみなさんに呼びかけます。

2000年2月

藤後博巳

男声合唱団 昴 25 年の歩み

創立について

男声合唱団 昴の結成・創立は藤後 博巳さんによって行われました。別紙「男声合唱団をつくる所以（ゆえん）について」—その組織化について—2000 年 2 月、で詳しく述べられています。

創立の頃

2000 年 3 月、20 人で発足

レッスンは月 1 回、レッスン会場は大阪中央区のユーラシア協会。指揮者・本並美徳、ピアノ・土肥永津子さんと、団費は月、1000 円、団員 20 人で発足しました。

その年の 12 月までに更に 8 人が入団、その中には林 弘訓、広瀬禎男、千秋昌弘、岡邑洋介さんなどがいました。

2001 年 1 月

総会が行われ運営委員を選出しました。団長・藤後博巳、事務局長・中嶋 眞、技術部・牛田和彦・同・本並美徳さんを選出しました。

2001 年 5 月

臨時の総会を開催し月 1 回のレッスンを 2 回に増やすことを決定、7 月から実施しました。

また、レッスン会場をそれまでのユーラシア協会からその近くにある大阪保育運動センターに変更しました。

この月から本並美徳編曲の「地底のうた」の練習がはじまりました。

10 月、ロシア民謡合唱団の「ロシア民謡と歌声の夕べ」に参加し、団員の古庄雄二翻訳の「谷間に三つの鐘が鳴る」と「ヴォルガよりドンへ」を演奏しました。古庄雄二はこれ以外にも翻訳を手がけており特に「シックスペンス」は高い評価を受けています。

この年、田中寛二、富樫龍一、浅井和夫、馬場宏さんが入団しました。

2002 年 1 月

13 日、14 日と新年会を兼ねた合宿総会が伊根温泉リゾート桜泉閣で行なわれました。費用は 28,000 円で「かにフルコース」自家用自動車 4 台で伊根に行きました。

2001 年から 2002 年にかけてのレッスンへの参加状況は 10 人から 14～5 人で他分野で活動している方が多く、病気の方も少なくありませんでした。

2002 年 5 月

乾 正明さんの入団に合わせ「淀川三十石舟歌」の練習がはじまりました。

「日本のうたごえ祭典」初出場で堂々の第 1 位

2002 年 9 月

ヴィアーレホールで行われたうたごえの地域予選に参加しました。歌ったのは「春を待つ」「白樺」の 2 曲で日本のうたごえ祭典に推薦されました。

11 月 29 日に行われた福岡での同祭典は初出場でしたが A 組で堂々の 1 位を勝ち取りました。正味の 1 団体のみに与えられた 1 位で、このことは今も昴の誇りです。

この年、伊藤 知、清水恭太郎さんが入団しました。

2003 年 1 月

18 日と 19 日、福井県小浜市の国宝明通寺門前の旅館「ふじや」でコスモスのみなさんと総会・合宿を行いました。参加は 24 人でした。



国宝明通寺の住職は会計の中畠眞さんの実兄で中畠哲演さん、この地で原発反対の先頭に立たれています。お寺で中畠哲演さんの講演がありました。

総会ではデビューコンサートを 2024 年 2 月 22 日にクレオ大阪で行うことを決めました。当初本並先生から「いずみホール」でやりたいとの強い希望があり、その方向で進めていましたが会場がとれず、やむなくクレオ大阪中央となりました。

団員 目標の 30 名を突破

2003 年 3 月

土井一正、橋本邦久、石橋正一、舞弓義紘さんの入団で目標の 30 人を超え 31 人となりました。

レインボーコーラスのコンサートに友情出演

2003 年 6 月 1 日に行われたレインボーコーラスのコンサートに友情出演しました。演奏したのは「淀川三十石舟歌」と「サッカーによせて」でした。

「日本のうたごえ祭典」で 3 位に入賞

2003 年 11 月 15 日に長野で行われた「日本のうたごえ祭典」では一般の部 B で 3 位に入賞しました。歌ったのは「雨」と「シックス・ペンス」で「雨」のソロは中畠 眞、「シックス・ペンス」は団員の古庄雄二の翻訳でした。

ファーストコンサート大成功させる

2004 年 2 月 22 日、クレオ大阪中央で最初のコンサートを行い成功させました。舞台に上がった人数は 23 人、ゲストは中国の孫曼さん。地底の歌ではアコーディオンを弾いていただきました。チケットは売上 1,046 枚、当日入場者は 913 人でした。



このコンサートでのソロは

中畠 眞 雨

乾 正明 淀川三十石舟唄

富樫龍一・樋渡 眞 ヴォルガよりドン

浅井和夫 道

千秋昌弘 地底の歌

本並美徳 無縁坂

指揮	本並美徳
ピアノ	土肥永津子
司 会	伊藤 文

アンケートで「無縁坂」は「お母さんのことが思い出され涙がボロボロこぼれ止まりませんでした」と書かれていました。このコンサートの司会は伊藤 知さんの愛娘 伊藤文（あや）さんでした。

このコンサート後、園田隆行、吉田雄三、若園達雄、高田和弘、はが武さんが入団しました。

ハプニング続きの沖縄での「日本のうたごえ祭典」で 1 位に

2004 年 11 月 21 日に行われた沖縄での日本のうたごえ祭典はハプニング続きでした。この時のことは 後日、文集を発行、多くの方がその時の様子を文章で残していますが岡邑洋介は「飛行機が落ちませんように」と仏壇に手を合わせ鐘をチン・カンと鳴らして手を合わせ家を出たのが 6 時 40 分。向かったのは空港ならぬ大阪駅。満席で大阪発沖縄行き直行便はなかったのです。

大阪駅をほぼ定刻に出発したバスは渋滞をかき分け、一路高松空港へ、着いたのが 12 時 8 分。何となく様子がおかしいと思いながらカウンターに行きますと「すみません」と頭を下げられ「出たんですか」の問いに「はいそうです」の返事。1 日 1 便きりの沖縄行きは出た後でした。

昴、コスモス、紫金草、なの花、阪神センター合唱団など、取り残された50数名の心中を、お察しあれ。食事を摂った後、再びバスで今度は岡山駅へ、新幹線で博多へ、地下鉄で福岡空港へ、やっとな飛行機に乗ったのは18時35分発、沖縄の合発会場であるコンベンションホールに着いたのは21時を少し過ぎたころ。家を出てから14時間20分。沖縄は遠い。



会場に着くと先着組から「リハーサル始まるで一走ってやー」衣装を着替えながらのリハーサル。まずは淀川三十国舟唄、乾が「ヤーレ」と声を出したとたん「舞台へ走ってください」それでも結果は一般B組で関西合唱団と共に1位でした。歌ったのは「淀川三十石舟唄」ソロは乾正明、「道」ソロは浅井和夫でした。(写真は象の檻の前)

コンサート後出演依頼相次ぐー2004年

- 4月 全松下革新懇のつどい 吹田メイシアター
- 4月 大坂労連と北河内労連のジョイントフェスティバル 寝屋川市太間公園河川敷
- 8月 南千里サマーフェスティバル
- 12月 平野文化フェスティバル

出演依頼更に増加ー2005年

- 2月 高齢者新春のつどい
- 2月 社会保障改悪阻止 2005 総決起集会
- 8月 みんなで考える平和展
- 8月 あべの平和フェスティバル 阿倍野区民センター
- 9月 医療生協かわちの34周年 東大阪市民会館

蒜山でセカンドコンサート目指し合宿

2005年7月18、19日の両日、蒜山自然の家でセカンドコンサート目指し合宿しました。

合宿は昨年より6人多い30人が参加しました。

2コンサートでは本並先生以外に伊藤さんが「故郷の四季」など4曲、檀美知生さんが「地底の歌」など3曲を指揮することが決まりました。

夜の交流では、はちまき姿の、はがさんが「ハメハメ大王」を提唱、立川さんが通訳で、何をきかれても「ハメハメ・ハメハメ」と回答し、爆笑の渦となりました。浅井さんが



みんな、なんか歌えと催促、林さんが立ち上がり「白樺」歌います、といって「♪乙女の髪に～」と歌うと思いきや「♪白樺青空～」と歌いだし、これまた大爆笑でした。

帰り際、湯原温泉の川の中にある温泉につかりました。

ピアニスト土肥永津子さんの送別会行う

2005年9月23日、ご主人が東京へ転勤ということになり、大阪のうたごえ合唱発表会后、お二人の送別会を「あべの新宿店」でコスモスの方と一緒に行いました。

送別会では参加者全員が順番にマイクを握りました。「早く帰ってきて」、中には「離婚して帰っ

てきて」と過激な発言もありましたが、最後、お二人に花束が贈られ、別れを惜しみました。

「日本のうたごえ祭典」で1位次席に

2005年11月4日、広島で行われた日本のうたごえ祭典一般の部Bで「ぶどうとかたばみ」と「日日草」を歌い1位次席となりました。



新たなピアニストに近藤静先生

2005年11月17日のレッスンから近藤静（しずか）さんが就任されました。近藤先生は20代で芸大卒業後ウィーンに7年間留学され大津市在住です。

2005年入団者相次ぐ

金沢大学組の4人、長屋正義、山本直一、三村千晴、寺脇伸育さんと檀 美知生、西川寛、長屋敏郎、森田正、西村勲さんなど9人が入団されました。この年、昴の平均年齢は64.26歳でした。

ねむかホール オープン

2006年3月3日（金）ねむかホールがオープンしました。ホールは立川さんが購入、当面足りない分を周りの人が出資し、立川さんが定年になった時、退職金で返済するというものです。立川さんはこれを機にそれまで住んでいた家も処分し、ねむかホールの近くに引っ越しされました。



ねむかホールの取得はうたごえ運動と昴の発展を願った立川事務局長の大英断でした。

セカンドコンサート クレオ大阪中央はち切れる！

2006年4月23日に行われたセカンドコンサートは収容人数1000人ですが、それを上回るお客さんが、つめかけ通路に多くの椅子を並べ対応しました。モギリは1020枚でしたが、入り口がいくつかありそちらからの入場者も少なからずあったようです。

コンサートはゲストにレインボーコーラスを迎え行われました。「花はいらんかえー」では花屋のおっさんを仲谷増広さんがとぼけた味で好演、ひやかしの娘たちはレインボーのみなさんで拍手喝采でした。

このコンサートでのソロは

富樫龍一 花の歌
檀美知生 百万本のバラ
乾 正明 淀川三十石舟唄
千秋昌弘 地底の歌
藤後博已・樋渡 誠 ステンカラージン

指 揮	本並 美徳
	伊藤 知
ピアノ	近藤 静
	森 二三
アコーディオン	安場みどり
司 会	荒井美穂
	立川孝信

昴のホームページ立ち上がる

2006年9月2日、本並先生の尽力で昴のホームページが立ち上がりました。

佐渡公演 竜宮城へ来たかのような大歓待を受ける！

2006年10月8日～10日、佐渡で公演がありました。

1日目は大阪を8:42 サンダーバードで出発、運悪く強風のため汽車もフェリーも遅れ、佐渡の小木港には3時間遅れで到着しました。フェリーは大揺れで手すりなしでは立ってられない揺れ方でした。

当日予定していたリハーサルや薪能鑑賞は中止、旅館浦島に直行、すぐ食事となりました。

夕食は超豪華版で・焼きアワビ・鯛の船盛・鯛の浜焼き・カニ・牡蠣の鍋・生牡蠣・メバルの唐揚げ・サザエ、鯛、甘えびのお造り・渡りガニの汁物・握りずし5種・最後はデザートでしたが、全部食べきれた人はいませんでした。そこへもってきて接待に出てこられた女性は若くて色白の美人揃い。三村さんは「何でこんなに美形ばかりいるのか」と不思議がることしきりでした。



翌9日(月)18:30 からアミューズメント佐渡 はまなすホールで「第3回 みんなのコンサート」が「佐渡音楽愛好会」主催で開催され、昴は3番目に出演・「淀川三十石舟唄」・「故郷の四季より三曲」・「死んだ男の残したものは」・「白樺」そして「シックス・ペンス」ではハンケチを放り投げ、嵐のような拍手鳴りやまず、休憩後にアンコールとなり「日日草」と「花の歌」を追加しました。

したがってコンサート終了後の地元の人たちも含めた打ち上げも大いに盛り上がり檀美知生さんの「航路」奥村克己さんが「林道人夫」などを披露、最後「故郷」でお開きとなりましたが夜遅くまで盛り上がりました。

佐渡見物では「佐渡の金山」、「トキの館」、「佐渡歴史伝説館」、「能舞台」、小木港では「たらい舟」にも乗りました。後にも先にもこれ以上楽しかった公演はありませんでした。

この佐渡での公演は、すべて長屋正義さんの尽力によるものでした。地元の松本さんと連絡をとり今回の公演につなげられました。

2006年10月

10月28日、大阪グリーン会館で南部地域のうたごえサークル交流会が行われ9団体が参加、昴は18人が参加・「死んだ男の残したものは」と「シックス・ペンス」を歌いました。

「日本のうたごえ祭典」で2位次席に

2006年11月4日、北陸・福井で行われた日本のうたごえ祭典・一般Bでは2位次席となりました。この年の大阪の予選では推薦3枠の中に入れず準推薦でしたが、祭典ではその上位2チームを抜いての2位次席を勝ち取ったものです。

この年も公演依頼が続きました

- ・ 6月30日 北区労働共済10周年のつどい 大阪グリーン会館
- ・ 7月30日 憲法九条守る納涼のつどい
- ・ 9月3日 新婦人全大阪コーラス大会 ゲスト出演 クレオ大阪北
- ・ 10月9日 佐渡公演 アミューズメント佐渡
- ・ 11月19日 永吉中学校第10回卒業生同窓会 箕面グランドホテル
- ・ 11月23日 京橋合同法律事務所友の会 京橋合同法律事務所

第3回コンサート 阿倍野区民センター大ホールで行う

2007年2月2日阿倍野区民センター大ホールで「春を呼ぶコンサート」と銘うって行われました。このコンサートは当初、檀美知生さんのソロ、近藤静さんのピアノ演奏が中心だったので小ホールで行う予定で進められました。ところが大ホールが空いているで、ということで大ホールに変更しました。

このコンサートではチケット売り上げ581枚、当日入場者数524人でした。

コンサートの前半は近藤先生のピアノでベートーヴェンの「月光」他、ショパンを2曲。檀さんはソロで絵本物語「ほうすけのひよこ」や「ヨイトマケの唄」など4曲を歌いました。後半は全体でサリーマライズなどアンコールを含め14曲を歌いました。

このコンサートでのソロは

伊藤 知・乾 正明 航路
檀美知生 果てもなき荒野原
奥村克己 林道人夫
富樫龍一 花の歌

指 揮	本並美徳 檀美知生
ピアノ	近藤 静 早川奈穂子
ギター	吉岡 勝
司 会	高田和弘 立川孝信

TERRAのコーラスミュージカル「夢学校Ⅲ」ーリヤ王の真実ーに出演

2007年4月6日

檀美知生さんらが組織している TERRA のコーラスミュージカル「夢学校Ⅲ」ーリヤ王の真実ーに参加しました。行われたのは神戸文化ホール 大ホール (2,000 人) で昼夜公演でした。

出演に当たっては何回も足を運び、演技者として何回も出入りしながら「村祭り」「野に咲く花のように」

「虹の橋」「離れていても」「I HAVE A DREAM」などを歌いました。

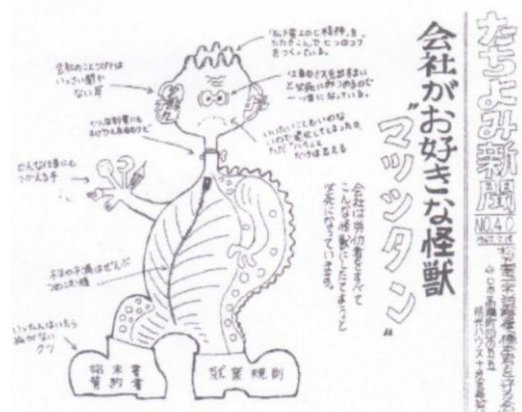


昴ニュース 岡邑さんから橋本さんへ

2007年4月1号から100号まで岡邑さんの手書きで発行されていた昴メモは101号から橋本邦久さんにバトンタッチされました。

橋本さんは松下電工で1966年に突然解雇されますが、その後不屈の戦いで10年半後に解雇を撤回させる勝利的和解を勝ち取られました。

その闘いの一つが「たちよみ新聞」でした。会社は卑劣にも会社の入口にゴミ箱を置き、たちよみ新聞を回収し



「

たのでした。橋本さんは、それではと、配った所からごみ箱あるところまでに読みきれるように職場の困りごとや要求を記事にし「たちよみ新聞」として発行したのです。橋本さんは和解を勝ち取った後、1978年に「松下王国の神話」という本を発行されています。

福島のシンフォニーホールでのコンサートを決める！

2007年7月29、30日、神戸の「しあわせ村」で合宿総会を行いました。第4回コンサートを福島区にある「シンフォニーホール」で行うにあたり意思統一したのでした。シンフォニーホールの客席は1700越えです。

「日本のうたごえ祭典 in 奈良」で銀賞

2007年11月25日、日本のうたごえ祭典で銀賞を受賞しました。歌ったのは「死んだ男の残したものは」と「華厳経」で「華厳経」はほぼ、お経、奈良の土地柄に合わせました。

2007年も公演相次ぐ

4月 TERAのミュージカルコンサート 神戸文化大ホール

5月 東淀川九条の会つどい 大阪経済大学フレアホール

5月 千里九条の会つどい 千里市民センター大ホール

10月 阿倍野平和フェスティバル 阿倍野区民センター

11月 高木診療所のつどい（城東区） 高木診療所

第4回コンサートに向けバリトン強化合宿

2008年1月27、28の両日バリトンは白浜でコンサートに向け強化合宿を行いました。やむをえない一人を除き全員が参加、1日目は長屋正義さんから歌の心をつかむことについて、2日目は富樫龍一さんから一人ひとりを個別にみる熱血指導がありました。



ピアニスト近藤静さんの結婚祝賀会行う

2008年3月16日、ねむかホールで近藤静さんの結婚祝賀会を夫君、西應浩司さんも一緒に招いて行いました。「暖かいみなさんに囲まれ、静も幸せです」とオジサンたちへお礼の言葉がありました。

第4回コンサート 昴のパワー爆発・大炎上！

2008年4月27日、福島のザ・シンフォニーホールで行われた「人間の尊厳をうたう」コンサートは昴の魅力を全開にしたコンサートとなりました。41人での演奏で地底の歌は+7人でした。



舞台の後の座席を除きチケットの販売を開始、A 席 3000 円、B 席 2500 円で全席、座席指定としました。チケットは公演の一か月前に 1,581 枚を完売しました。入金合計は 3,353,200 円でした。

ソロで歌った人も多く、他の合唱団にはない昂ならではのコンサートでした。ソロ以外に「白樺」は各パート 2 人で出だしを歌うということも行われました。

売った枚数 立川孝信 115 枚
岡邑洋介 99 枚
橋本邦久 71 枚
岩本廣便 67 枚
土井一正 66 枚
藤後博已 65 枚
長屋正義 55 枚
馬場 宏 53 枚
吉田雄三 48 枚
林 弘訓 46 枚

このコンサートソロで歌った人

乾 正明 淀川三十石舟唄
檀美知生 ゴンドラの唄
富樫龍一 アムール河の波
花の歌
浅井和夫 道
樋渡 誠 雨
奥村克美 林道人夫
千秋昌弘 地底の歌

指 揮 本並美徳
ピアノ 近藤 静
アコーディオン
宝木 実
安場みどり
司会 ケイ・シュガー
地底の歌を
歌う合唱団 7 人

地底の歌のアコーディオンは宝木実さんと安場みどりさんでした。

アンケートをよせていただいたのは 159 人で「昂ってすごい、こんなすごい会場で、こんなすごいコンサートを、東京から来た甲斐がありました」「『地底の歌』は泣けて泣けて」「すばらしい歌声でした、生きて頑張ってきてよかった」などが寄せられました。

コンサート後、醍醐俊夫、栗栖喜代美、中谷清一さんなど 5 人が入団、7 月 21、22 日に行われた神戸しあわせ村での合宿総会時には団員数 48 人となりました。

西應（近藤）静さん出産でお休み

2008 年 8 月ピアニストの近藤静さんは出産のため 8 月から河岸毅さん 10 月からは TERA の青山洋子さんに来ていただくことになりました。

昂ニュース 橋本さんから三村さんにバトンタッチ

2008 年 10 月、昂ニュースは橋本邦久さんが 101 号から 150 号まで担当され、151 号から三村千晴さんにバトンタッチされました。

2008 年「うたごえ祭典 in とうきょう」での合唱発表会は銅賞を受賞 7 年連続入賞する！

11 月 23 日に行われた「うたごえ祭典東京」での合唱発表会は「林道人夫」と「アムール河の波」で銅賞を受賞しました。この合唱発表会では初代のピアニスト千秋（土肥）永津子さんにご無理をお願いし、ピアノを弾いていただきました。合唱発表会での入賞は 7 年連続となりました。

全国自治体学校・教育うたごえ祭典に招聘される

全国自治体学校と全国の教育うたごえ祭典に招聘されました。司会者は「大阪には全国に誇れる合唱団が三つあります。関西合唱団、レガータ、そして昂です。それでは・・・」と昂を紹介していただきました。

第 5 回コンサート 40 人で演奏

2009 年 3 月 8 日、阿倍野区民センター小ホールで第 5 回コンサートを 40 人で歌い成功させました。このコンサートは第 4 回コンサートから 11 か月後ということもあり、特別企画と銘うち、青山洋子ピアノソロ 中国民



謡「向日葵」、檀美知生テノールソロ「シューベルト歌曲集」よりセレナーデと「無言館」から弟よ、乾正明は日本民謡「津軽道中馬方節」、千秋昌弘はテノールソロで「紫金草物語」より、「どう伝えたら」そして平和の花紫金草を歌い、全体としては「地底の歌」を中心に新曲を抑え 12 曲で済ませました。また、初めて「うたう会」を取り入れました。

このコンサートでのソロは

乾 正明 淀川三十石舟唄
吉田雄三 故郷の四季の故郷
檀美知生 百万本のバラ
浅井和夫 道
千秋昌弘 地底の歌 でした。

指 揮 本並美徳
ピアノ 青山洋子
ギター 吉岡 勝
司 会 立川孝信

チケット売り上げは 339 枚、入場者数は 284 人で、危うくあふれるのを免れました。

昂 初の海外公演 中国南京へ

2009 年 4 月 17 日～21 日 延泊組は 23 日まで

昂の一行は初日に「南京大虐殺記念館」を見学したほか、よるには地元の「鐘声合唱団」64 人と交流しました。「海は故郷」を本並先生の指揮で中国語、また「さくらさくら」を日本語で歌うなどして交流しました。

翌 18 日は南京市理工大学のホールで「地底の歌」や「百万本のバラ」など演奏しました。聞かれた方から「何故にこんな礼儀正しい教養の高い日本人が戦時中にあんな残虐なことができるのか夜も眠れないほど考えさせられました。戦争の罪悪と平和の大切さを再認識できた交流事業でした」などの声が寄せられました。

一行は、中国各地の名所も見学し全員無事に帰国しました。



左の写真は南京市理工大学ホール アコーディオンは孫曼さん 右は地元鐘声合唱団と合同演奏

西應（近藤）静さん復帰

2009 年 5 月

5 月より西應静さん復帰されました。

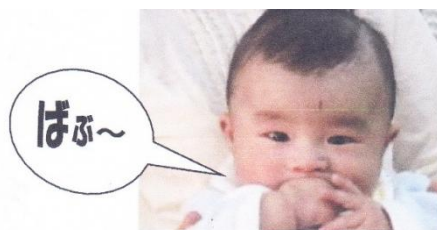
昂が南京公演を成功させ最初のレッスンに光君ともども復帰のご挨拶に来られました。

写真と横のコメントは三村さんです。この 5 月、佃裕司、岩崎和夫さんが入団されました。

合宿・総会で翌年の関西紫金草合唱団との創立 10 周年記念コンサート成功誓う！

2009 年 7 月 20・21 日の両日、神戸しあわせの村で合宿・総会を行い翌 2010 年の創立 10 周年記念コンサートの成功を誓いあいました。関西紫金草合唱団も本並・藤後さんが昂とともに立ち上げた合唱団です。したがって両合唱団を兼ねる団員も多く合同でのコンサートが企画されました。

たかだりゅうじさん ねむかホールへ



中国で見かけた童子？ 違う。静さんがねむかホールに連れてきた光くんですよ！



2009年9月6日、広島を代表する指揮者のたかだりゅうじさんが、奈良のうたごえ祭典で歌う男声合同「ダニーボーイ」と「光のエチュード」の指導のために来られました。

2009年10月5日、奈良いかるがホールで行われた「奈良のうたごえ祭典」に出場し上記2曲を演奏しました。

窮すれば通ず

奈良の祭典で三村さんは買った蝶ネクタイを家に忘れ、急遽街に買いに出かけましたが売っている店はなく、困りはてました。しかし窮すれば通ずで、三村さんはニュースの中で布切れでと書かれています。実際は、はいていた靴下を脱ぎ、折りたたんで輪ゴムで締めて蝶ネクタイの形にしたのでした。笑いをかみころしての演奏でした。

「日本のうたごえ祭典 in きょうと」合唱発表会 8年連続の入賞ならず

2009年10月23日に行われた「日本のうたごえ祭典 in きょうと」で昂は「アンチエンドメロディ」と「なぜ」を演奏しましたが8年連続の入賞とはなりません。全40人の演奏でした。

TERRA20 周年記念公演「光と風のカフェテラス」に参加

2009年11月23・24日の両日、神戸の「松方ホール」で行われた上記公演に昂も出演しました。

この公演で昂の西島さんが伍長役、他団員は兵士役として出場し「アンチエンドメロディ」「海よ故郷」を歌いフィナーレでは「我が罪我が愛そして命」を演奏しました。

TERA への友情出演は 2007 年に次いで 2 回目でした。



2009 年の公演

4月 中国南京公演

4月 新日本歌人協会 関西近県集会

5月 守口9条の会 第4回総会

11月 2009 北区憲法フェスティバル

11月 JMIU 日立建機ティエラ 50 周年レセプション

11月 22～23 日 TERRA20 周年記念公演

第6回目となる10周年コンサートはNHKホールで盛大に行なわれる！

2010年4月25日、大阪NHKホールで昂、紫金草合唱団の10周年コンサートが開催されました。全体で2時間半を超えるコンサートとなりました。

プロローグは昂、一部は紫金草合唱団による「紫金草物語」2部は「昂」3部は「無言館」の構成となりました。



「紫金草合唱団」 全国の紫金草合唱団から応援されました。奈良、東京府中、千葉、金沢広島からあわせて115人での演奏となりました。



昂 プロローグで「春を待つ」2部では最後に「シックス・ペンス」を演奏、TERRA のダンスチームが2曲、花を添えてくれました。演奏は42人



「無言館」

長野県にある無言館は戦没画学生の絵が展示されており、「無言館」はそれらを歌にしたもので、昂、紫金草、TERA の合唱団が合同し137人での演奏となりました。

終了後、大阪城公園内の「豊城園」で打ち上げを行い、各団体のお互いの健闘を称えあいました。

昂、紫金草合唱団の両団の創立に関わった藤後さん、本並さん、山下、千秋のお二人のピアニスト石川さん、中畠さん、遠部さんの7人の方に記念品贈呈のセレモニーもありました。

昂

指揮 本並美徳
ピアノ 近藤 静

関西紫金草合唱団

指揮 本並美徳
ピアノ 山下和子
二胡 鳴尾牧子
全国紫金草合唱団

無言館

指揮 本並美徳
ピアノ 青山洋子
テノールソロ
檀美知生
昂 関西紫金草合唱団
奈良紫金草合唱団
合唱団 TERRA

高田さん 創造展で「オキラジ賞」受賞 2010年5月



第63回創造展(東京)で高田和弘さんが去年の「会員賞」受賞に続き「オキラジ賞」(沖縄ラジオ賞)を見事受賞されました。高田さんの自宅は三重県名張市、その山中の自分の穴窯「み和窯」で何日もかけ、徹夜もして焼き上げた「伊賀焼べ壺」の会心作です。

第63回

創造展

THE 63RD FINE ART EXHIBITION
SOUZOUTEN

会期; 2010/5/19(水)~5/24(月)
会場; 都立産業貿易センター
(東京・浅草)

洋画(水彩・版画を含む)・日本画・染織
画・彫刻・陶芸

「日本のうたごえ祭典 in ながさき」 一般の部 B で銀賞受賞

2010 年 10 月 15 日に行われた合唱発表会で昂は「ねがい」を 38 人で演奏、銀賞を受賞しました。



上は舞台の写真で、長崎市市民会館、右の写真はその会館の裏、中島川にかかる東新橋の電線に鳩がつどい、写真家でもある西島国介さんは「その合唱に首をかたむけ聴き入っていた」とコメント。

このニュースの少し前から「西島さんの写真遊び」と題し毎回、昂ニュースの巻頭を飾るものとなっています。長崎大会が終わった後、

「柳川」の川下りを楽しみ祝い酒を飲みながら帰路につきました。「祝い酒船酔いもせず 酔いつぶれ」は三村さんでした。

バリトン恒例の強化？合宿 下呂温泉

2010 年 12 月 12・13 日の両日、バリトンは下呂温泉で強化合宿を行いました。山中温泉から始まり今年で 5 回目、強化合宿はいつも橋本邦久さんの手配で 1 回 1 万円の愉快リゾートです。



2010 年の公演は一回きりでした！

2010 年 10 月 20 日、OM 九条の会 5 周年のつどい クレオ西

2011 年は公演のラッシュ

- 2 月 門真新婦人後援会 新春のつどい 門真民主商工会
- 3 月 奈良紫金草合唱団セカンドコンサート ゲスト いかるがオール
- 8 月 からほりピースフェスタ 常勝寺
- 8 月 絵手紙コンサート 西宮プレラホール
- 9 月 奈良 高齢者大会 奈良市ならまちセンター
- 10 月 長沼さんを忍ぶ会 大阪グリーン会館
- 11 月 中央区九条の会 大阪市社会福祉指導センター
- 11 月 東北復興支援 陸前高田は陸前高田市第一中学校講堂と大船渡は富岡荘（施設）
- 12 月 かどま九条の会 6 周年記念講演会 ルミエールホール

第 7 回コンサート ゲストに壇上さわえさんを招く！

2011 年 3 月 11 日、東北地方をかつてない規模の大地震が襲い、大阪までもが揺れました。津波は町も人も飲み込み、福島第一原発のメルトダウンでさらに被害に拍車がかけられました。そうした中第 7 回コンサートは「東日本大震災で被災された方がたに心をよせて」と銘うち行われました。2011 年 5 月 22 日、阿倍野区民センター大ホールはゲストに壇上さわえさんを招き 640 席は満席で立ち見

がでる盛況ぶり
でした。

このコンサート
では、ブルーム
音楽館のみなさ
んに主導しても
らい30分間「う
たう会」を行っ
てもらいました。

(ピアノ 山下和

子 ボーカル 林久美子 乾正明のみなさん)

このコンサートでのソロは

- ・シルクロード 千秋昌弘
- ・林道人夫 奥村克己
- ・道 浅井和夫
- ・聞け 千秋昌弘
- ・アムール河の波 山本釦郎
- ・還らぬ若人たち 檀美知生

指 揮	本並美徳
ピアノ	近藤 静
司 会	TERRA
	鶴丸咲子
	松本弓美



「海に生きたあなた」を熱唱する壇上さわえさん

樋渡 誠さん逝去されました

昴、結成の時から参加され、昴発展に大きく寄与された樋渡誠さんが 2011 年 5 月 13 日、副腎ガンのため逝去されました。

16 日の「送る会」(葬儀)では、藤後団長が、旧満州



時代からの盟友ともいえる樋渡さんへ心を込めた弔辞をお

くり、深い感動に包まれました。その後、檀さんの指揮、本並さんのアコで樋渡さん本人から要望されていた「フィンランディア」を捧げました。出棺の時は「わが母の歌」を歌いお別れしました。

第一回 団内コンサート行う！

2011 年 6 月 19 日、昴第一回団内コ ンサートが開かれました。お膳立てしたのは山本直一さんです。



この日ソロで歌ったのは 20 人。その内千秋昌弘さんと檀美知生さんは模範演奏として歌われました。他に T1、T2、Bs はパート演奏を行いました。他に Yoncho Panza として山本直一、山本釦郎、橋本邦

久、三村知晴さんのグループ出演もありました。

この団内コンサートは声楽訓練の発表の場として、一人で表現し歌いきる力量を身に付ける場として、この人はこんな声をしてたのかという発見コミュニケーションの場として、そして全体の合唱のレベルの向上を目指したものでした。当日の参加者は48人でした。

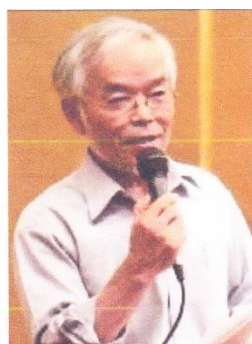
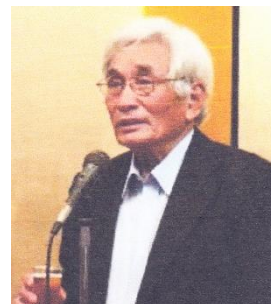


指揮者 本並美徳さんの古稀とうたごえ 50 周年を祝う会を盛大に開催 2014 年 9 月

6 合唱団（昴、とよの、レインボー、関西紫金草、奈良紫金草、コスモス）を中心に実行委員会が準備してきた「本並美徳さんの古稀とうたごえ 50 周年を祝う会」が9月4日（日）14時からたかつガーデン「たかつ」の間で開かれ130人の参加で盛大に開催されました。



「男声合唱団 昴」



祝う会は吉田親家さんのアコーディオンに載せて「地底の歌」序章で開幕、本並先生が入場し花束の贈呈藤後さんの乾杯、宝木さん、東京から大門さん、高田さん、山下さんから祝辞。各合唱団からの祝賀演奏、記念品の贈呈などが行われ本並先生の古稀を、お祝いしました。

山本直一さん京都の時代祭りに

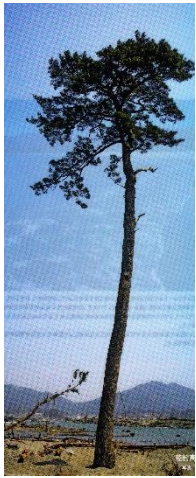
2011 年 10 月 23 日、京都時代祭の「楠正成の行列（楠公上洛）」に山本さんが参加されました。これを沿道でバリトンの長屋敏郎さんが見つけびっくり仰天、写真をパチリ。山本さんによると刀や斧は偽物で軽いが鎧や兜は重く、わらじの紐が足指に食い込んで痛く平安神宮に着いたときはへろへろのクタクタだったとのこと、お疲れさまでした。



日本のうたごえ祭典 in ちばでの一般 B は入賞ならず

2011 年 11 月 20 日に行われた合唱発表会で昂は「シルクロード」と「歓びのナーダム」を演奏しましたが入賞出来ませんでした。

陸前高田の中学校で「私の好きなこの街コンサート」を開催



2011 年 11 月 21 日、千葉で行われた「日本のうたごえ祭典」のあと「ふきのとう合唱団」と「宮城紫金草合唱団」が仕立ててくれたバスで一路仙台へ。翌日貸し切りバスで陸前高田へ移動しました。途中、7 万本あったとする松林の美林がなぎ倒され、1 本だけ残った奇跡の一本松。その対岸の気仙沼小学校は 3 階まで津波に襲われていました。海岸から山がわまでの平地は津波にさらわれコンクリートで出来た建物だけが

ポツンぽつんと残っていました、そうした街を視察した後、少し高台にある第一中学校の体育館へ。校庭と思われる所に仮設住宅がいくつも並んでいました。

体育館の床へ畳やシートをひいたり、椅子ならばは中学生のみなさんが手伝ってくれました。開演時間が迫ってくるとどんどん避難されている方が来場、多くは中学校の仮設に住まわれているかたで 130 余名。それに NHK の取材陣も来て、この夜のコンサートの様子は次の朝のニュースとして放映されました。

(横断幕は藤後さんの作成)

翌日は大船渡の老人ホームで公演

翌 23 日は大船渡の老人ホームへ行きました。写真は公演の途中の「うたう会」です。歓迎の嵐でした。



醍醐俊夫さん安らかに眠りください



2012 年 1 月、T2 の醍醐俊夫さんが肺がんで逝去されました。年末まで昂のレッスンに参加されていましたが 1 月 2 日に入院、その後病状が急速に悪化、逝去されたもので

す。68 歳、ご家族の方も突然で大きな悲しみとお悔やみでいっぱいでした。



昂には 2008 年に入団、めったにレッスンを休むことなく熱心に合唱活動されていました。27 日に箕面聖苑で行われた告別式で醍醐さんは棺の中で昂の青の舞台衣装をまとい、脇には直前に届いた楽譜が添えられていました。本並さんのアコーディオンで「フィンランディア」を献唱しました。

一大イベント 昴のどんなとこ第8回コンサート行っ！ 2012年6月

2011年8月に行われた総会で千秋団長から80人の男声合唱団をつくりたいと、所信表明がありました。そこで昴の更なる団員拡大を目指し10月からそのためのプロジェクトチームを立ち上げました。

まず、昴の魅力、良いところは何かのアンケートから始め、その昴の良いところを知ってもらうためのコンサート「昴ってどんなとこコンサート」を開催することにしました。

具体的には、大阪を5つのブロックに分けそこに住む団員を振り分けました。そしてその地域にある労働組合を中心に民主団体などを周り、趣旨を説明し、申し入れ書、ポスター、チラシなどを渡す運動をしました。最終的には182団体を訪問、申し入れ書496通、ポスター195枚、チケット1,260枚をお渡し、しました。

歌が好きな人を標的にカラオケ大作戦と称し、各ブロックごとに数人ずつチームを作り、時間を決めお店の前で、来る人帰る人にチラシを渡し、話しかけることも行いました。

昴の飛躍を目指し採算を考えずコンサート

2012年6月9日、阿倍野区民センター小ホールで行われた「昴ってどんなとこコンサート」は昴のいいところを知って



もらうことに重点をおきました。

チケットは500円でコンサートは映像で昴を紹介、来ていただいた方に発生練習をしてもらい、歌をどのように指導するかは見本として「飲みのナーダム」を通常の練習と同じように、来ていただお客さん相手に行いました。その場での入団はありませんでしたがこの年三谷卓、東尾博司、元村正昭、古谷竹彦、青木隆、大畠成美さんなど6人の方が入団されました。

第2回団内コンサート43人が参加

7月15日に行われた団内コンサートでの参加者は43人、そのうちソロで歌われたのは23人でした。

再び陸前高田と大船渡を訪問—2012年8月

2回目の訪問は、数日前からの先乗り組を除き、主部隊は18日の夜、大阪から貸し切りバスで一路陸前高田へ、途中で飛行機組や新幹線組を拾い、まずは「気仙大工・左官伝承館」へ、ここで震災地神戸から分灯された「希望の灯り」を前に「おらぁごががいい」と「左官伝承の歌」を献歌しました。



20日は第一中学校で公演とミュージカルを開催、この様子は「毎日」「読売」「岩手日報」「河北新報」などに大きく取り上げられました。終了後、会場みんなの総踊りとなりました。

翌21日は昨年同様、大船渡の老人ホームを訪問、熱烈に歓迎されました。



すべてが終わって、今度は一路大阪へ、今回の陸前高田との往復はバスの運転手さんはお二人で交代し



ながらの運転でしたが私たちの行動に対し、「感動の5日間でした、機会があれば、また一緒にしたい」と話されました。

吉田雄三さん岩崎和夫さん相次いで入院

2012年10月、吉田さんは庭の樹木の選定中に乗っていた脚立がぐらり、あわてて飛び降りた途端かかとの骨がグチャ。岩崎さんは京都の愛宕山に登山中、心筋梗塞を発症、救急車を呼んだところ、ヘリコプターが到着、そのまま墨染めの日赤へ、あと1時間遅かったらどうなっていたかわからなかったとは、本人の弁。後にも先にもヘリコプターに乗ったのは岩崎さんぐらいかも。

日本のうたごえ祭典入選できず

2012年11月23日に行われた「日本のうたごえ祭典 in ひろしま」での合唱発表会一般の部Bで「天の火」と「おらあこごがいい」を演奏しましたが入選することはできませんでした。

2012年も公演が相次ぎました！

- 1月 大阪自治労連うたごえ祭典 クレオ大阪北
- 6月 保険医協会 50周年のつどい 保険医協会
- 8月 東北復興支援陸前高田・大船渡 第一中学校と富美岡荘
- 9月 戦争いやや第30回西区平和展 子供文化センター
- 10月 原発ゼロの会一周年のつどい エル大阪
- 10月 高槻市年金組合総会 高槻市民会館
- 11月 大東・四条畷医療生協第11回健康まつり
- 12月 かどま九条の会6周年記念講演会 ルミエールホール

西應静さん1年3か月振りに復帰

第2子 薫君出産と育児で休暇をとられていましたが2012年3月15日に復帰されました。



千秋昌弘ソロコンサート 満席の感動で大成功！

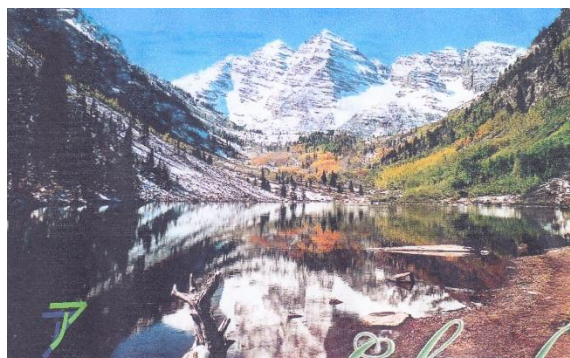
2013年5月26日、東成区民センター大ホールで「愛と平和を愛し50年・人生70年」と題し、千秋昌弘テノールソロコンサートが行われました。

このコンサートで昴は「地底の歌」を演奏しました。(写真はリハで本番は赤シャツで臨みました)



三谷さんアメリカンロッキー制覇

2013年8月T2の三谷 卓さんからAIR MAILが届きました。アメリカンロッキーの最高峰エルバート山4,401mの登頂に成功というものでした。三谷さんはこの時77歳で前立腺ガンの手術を受けておられました。三谷さんはこの他にアフリカのキリマンジャロも登頂されています。



絵画展 2013 年 9 月

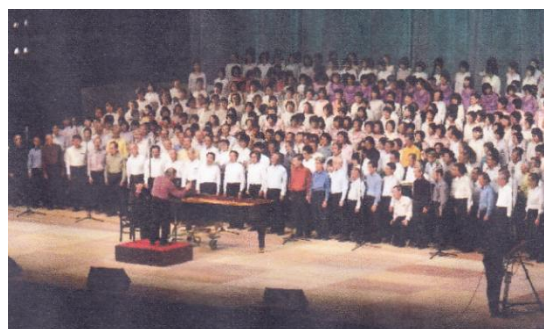
昂には色んな特技を持っておられる方がいます。Brの吉川勝彦さんは絵画です。昂ニュースに載ったものを2点。吉川さんはこの年入団他に山本力、榎本勲、古谷敏郎、小林誠さんが入団です。



日本のうたごえ祭典 in おおさか」の大音楽会は超満員

2013年11月2～4日まで行われた上記祭典は特に大音楽会は会場になった大阪城ホール目指し京橋の近くまで行列が続くほどの大盛況で開会后座れない人が続出する大変な祭典でした。

大音楽会での昂は「人間のうた」男声合同の「おらあここがいい」に出演しました。

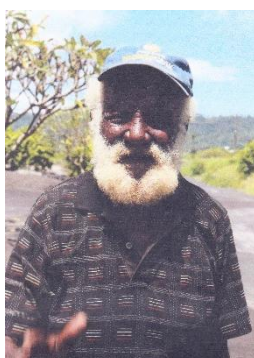


2013 年日本のうたごえ合唱発表会 3 年連続選外となる

昂は「母なるヴォルガを下りて」と「音戸の舟唄」に挑戦、大阪のリックでの発表会では「準推薦」だったが、全国の関係で出演できるようになり、がんばったが入選には至らなかった。

西嶋国介さん退団

2013年12月西嶋さんが静かに退団されました。西嶋さんは三村さんが発行するニュースに写真遊び「切り取ってみる」と題し毎回のよう写真を投稿されていました。



2013 年も公演相次ぐ

- 1 月 檀美知生第 5 回テノールコンサート 兵庫県立芸術文化センター小ホール
- 3 月 2013 年国際婦人デー大阪集会 エルおおさか大ホール
- 5 月 千秋昌弘ソロコンサート 東成区民センター大ホール
- 9 月 医療法人此花博愛会創立 60 周年記念レセプション 此花会館梅花殿
- 10 月 世界九条会議 私立中央体育館
- 10 月 原水協世界軍縮会議 大阪グリーン会館
- 12 月 大阪北部コミュニティカレッジ 1 年を迎えて 茨木福祉会館
- 12 月 せんちゅうパード・クリスマス会 千里文化センター

バスの浅井和夫さんが亡くなりました



2014 年 3 月、バスの浅井和夫さんが亡くなりました。昂には 2001 年の入団で素晴らしい美声の持ち主でした。ロシア民謡の「道」のソロはいつも浅井さんでした。

パートリーダーとしても重きをなし優しい人柄はみんなに好かれていました。通夜の席では来られた人が口々に「浅井さんは優しい人だった、良い人を失くした」と残念がられていました。

火曜日の日、みんなでぜんざいを食べたのに金曜日には通夜でした。昨年、8 月に奥さんの弥生さんを亡くされ、その弥生さんが呼んだんやろねと口々に言われていました。通夜には乾、橋本、石橋、岡邑さんが参加、翌日の葬儀には石橋、岩崎、三谷、若園、乾さんが参列されました。

第 9 回コンサート 佃さん教え子にチケット 100 枚販売で成功裡に終わる！

2014 年
4 月 6 日、
クレオ大阪
中央で第 9
回コンサ
ートを行いま



した。佃裕司さんは元 S 学園の教頭先生で教え子たちに 100 枚のチケットを普及しました。コンサートの日、教え子たちは昂の演奏会後に同窓会を計画、昂にとっても教え子たちにとっても良い一日となりました。このコンサートでのチケットは 1,047 枚歌い手は 40 人で 23 曲を歌いました。

このコンサートでのソロは

伊藤 知 ロシアの歌 ああ夜よ
乾 正明 音戸の舟歌
奥村 克美 林道人夫
千秋 昌弘 春なのに
富樫 龍一 ゆらゆら春

指 揮	本並 美徳
	伊藤 知
ピアノ	近藤 静
	森 二三
チェロ	崔 炳琴
司 会	林 久美子

古谷竹彦さん安らかに眠りください 2014 年 6 月

T2 の古谷竹彦さんは今年初めころから療養に努めてこられましたが、5 月末逝去されました。68 歳でした。6 月 2 日、中百舌鳥の西栄寺なかもず泰心館で執り行われました。

古谷さんは 2012 年の入団でもっとも熱心にレッスンに出てこられたおひとりでした。いちはやく暗譜され指揮を見て歌われていた姿が印象的でした。

告別式では千秋団長から「送る言葉」のあと「星よお前は」をソロで、その後立川さんの司会で数曲演奏し出棺は「フィンランディア」を演奏しました。



藤後団長勇退

2014年、昴などを立ち上げた藤後博巳さんが勇退されました。(84歳)

昴、河南混声、関西紫金草合唱団を本並さん、石川さん、遠部さんらと共に立ち上げられ、それぞれの団で先頭に立って、みんなを引っ張ってこられました。

長い間ごくろうさまでした。

私の勇退

2014年7月20日
男声合唱団 昴
名誉団長 藤後博巳

私が「うたごえ」に30数年ぶりにカムバックしたのは、現役の58歳でした。入団したのは「コスモス」で、当初は好きなロシア民謡が歌えればよいという安易な気持ちでしたが、本格的に「うたごえ運動」に関わっていくそのきっかけになったのは、「関西合唱団創立40周年記念コンサート」でした。

そのプログラムにOBが組み入れられ、「関西合唱団」初代団長の岡原氏からの協力要請もあって、OB合唱団を立ち上げることになってしまい、爾後、当時は予想もしていなかった「コスモス」の再生、「河南混声合唱団」「関西紫金草合唱団」「男声合唱団昴」の立ち上げに関与して、早27年の年月が経ちました。当初は予想だにしていなかったことだけに、感慨も一入です。

とりわけ、昴の創設は私の永年の宿願でもあり、しかも、現在自他とも共に許す力をもつ合唱団に成長していることは私の誇りでもあり、自負でもあります。この紙上をお借りして、団立ち上げにご尽力くださった千秋団長はじめ旧団員のみなさん、指揮者の本並、伊藤両先生。そしてピアニストの諸先生、現団員のみなさんに改めて衷心より感謝の意を表させていただきます。

5年前、私の難聴症状と団長を後代にという思惑もあって団長を辞退し、過分にも名誉団長を授かり、これまで仲間のみなさんに支えられて頑張り抜くことができました。しかし、このごろは気力旺盛なるものの、如何せん押し寄せる年波には勝てず、難聴の進行・暗記力減退・身体の衰え等が顕著になり、したがって私の体力の限界を超えた今後の団活動は無理だと判断しました。

私の立場から、「退団」という言葉は不本意ですので、本人が言うべき言葉ではありませんが、あえて「勇退」としました。私の意とすることを理解していただきたいと思います。今後は昴のステージには立たないものの、OBの1人として陰ながら支援していくことは当然のことです。

なお、私が所属している「関西紫金草合唱団」は、私のこれまでの経緯と現状を鑑みて、体力が許す限り、活動は継続していく所存です。

以上

総会で新団長の千秋さんから勇退された藤後さんに花束

2014年7月20日、21日、新大阪ユースホテルで第14回総会が行われ34人が参加しました。総会の初日、懇親会が行われ、千秋新団長の乾杯のあと勇退されることになった藤後さんに花束が贈呈されました。



第14回団内コンサート3時間半に渡って行われる！

2014年8月24日、第14回の団内コンサートがありました。ソロ独唱でエントリーしたのは25人、デュエット2組4人ほかに尺八、バイオリン、フルートなど多士済々、お客さんは20人を越え超満員となりました。終了後は多くの人が興隆園に行き余韻を楽しみました。



吉田亜矢子先生の自然体づくり発声法を学ぶ

2014年9月5日、西應静先生の紹介で吉田亜矢子先生に来ていただき、発声法を学びました。吉田先生はオペラ歌手で抜群の歌唱力、美空ひばりも、童謡もすばらしく、この後、南部の合唱発表会にゲストとして出演してもらいました。

林 弘訓さんが逝去されました。2014年10月6日



林さん 永い間ご苦労様でした。

奥様と二人三脚でレッスンに通われ、立たれた昂のコンサートは「うたごえ」への情熱と人間の尊厳を奮い立たせてきた証をしっかりと歌いあげられ、感動の舞台となりました。あなたの厳しさと愛をしっかりと受け継ぎ昂は歌い続けます。安らかに眠りください。

男声合唱団 昂

林さんは2000年の入団です。

2014年10月6日、呼吸不全で逝去されました。

赤シャツと九条バッチと楽譜を持って旅立たれました。

左は10月14日付け昂ニュースです。

□「林さんの死を悼む」（千秋団長からのメール転載）

皆既月食の夜、林久美子さんから電話があった。
わが団員、高校の先輩、林弘訓さんの死を告げる電話であった。
立川氏から数分前に電話で知らされていたが・・・。
なぜか涙が込み上げてきた。
椅子に座ってステージにのぼり、
男声合唱団昂を深く愛していた。
直接団長に電話との久美子奥さん、
ありがとう。
皆さんによろしくとのことでした。
安らかに眠りください。



自然の中へ布引の滝～トウェンティクロス～神戸市立植物園 2014 年 10 月



10 月 26 日、快晴の下、団員 9 人家族 2 人計 9 人は上記コース 10Km を無事歩ききりました。リーダーは三谷卓さんで終了後三宮での打ち上げにも全員が参加、居酒屋「甘太郎」で今後のプランを練りました。



「日本のうたごえ祭典 in みやぎ」一般の部 B で銀賞受賞 2014 年 11 月

2014 年 11 月に行われた「日本のうたごえ祭典 in みやぎ」は「被災地の復興を希（ねが）って今伝えたいこと、そして『感謝と連帯』」のメッセージのもと、全国からうたごえの仲間もあつまり、23 日の「ゼビオリーナ仙台」での大音楽会は 5,400 人の大祭典となりました。

昴は、この祭典で「働く仲間たちの希い」の舞台で「スクラムひろげて」「ころひとつに」を、そして「いのち」と「私の好きなこの町」を歌い響かせました。

この一日前に行われた合唱発表会の一般の部 B で昴は「ふりつむ」「街を返せ」で銀賞に入賞しました。入賞は 4 年ぶりでした。



奥村さんといえば林道人夫ですが絵も一流です、下の絵は宮城に来た時に書かれたものです。



2014 年の公演

3 月 交野年金者組合「長寿を祝う会」 交野市健康福祉センター

5 月 和泉九条の会 8 周年のつどい 和泉市コミュニティセンター

11 月 みやご連帯コンサート クレオ大阪東

12 月 ロシア民謡合唱団コスモス第 4 回コンサート

2014 年 10 月、大橋一雄さんが入団されました。

パナソニック労働者 12 人を励ますつどいに参加

2015 年 1 月 19 日、国労会館にて上記つどいが開催されました。昂は「パナソニック革新懇」の代表世話人で電機・情報ユニオンの特別執行委員をしている岡邑さんの呼びかけに応じてこの「励ますつどい」に参加し、最後に「人間のうた」と「がんばろう」を輪になって歌いました。



立川事務局長の市議員立候補を応援

2015 年 1 月 24 日に社会福祉指導センターにて「一斉地方選挙勝利をめざす新春のつどい」が開かれ、「都構想ノー 維新退場 難波の文化を守り、ふれあいの市政を」目指して大阪市議員に立候補した、立川孝信 事務局長を応援するため、昂有志が参加し、つどいの冒頭に「飲びのナーダム」と「シックスペース」を元気よく歌い、立川さんの決起を励ましました。



写真得意の山本力さん

下の写真は 2012 年 3 月にヒマラヤ、ネパール・ゴラパニトレッキングの写真と和歌山有田町清水の棚田の写真です。



橋本邦久さんのお見舞いに行きました！

2015 年 6 月 24 日、「星ヶ丘医療センター（緩和ケア病棟）」へ橋本さんのお見舞いに行きました。昂のメンバー 25 人が訪問、デイルームで橋本さんを囲み「ねがい」「白樺」を演奏、千秋さんは「わが母のうた」を看護師さんや他の患者さんや家族の方も来られ、昂の歌声に大きな拍手が起きました。



橋本邦久さん逝去されました



お見舞いに行った1か月後の7月25日、橋本さんは安らかに眠りにつかれました。橋本さんは書道をたしなまれ、大阪城公園の一角に鶴彬顕彰碑：「暁を抱いて闇にいる蕾」は橋本さんが揮毫されています。（橋本さんが筆で文字を書き、その字を掘った）

短歌での橋本さんは新日本歌人協会の幹部で「草の実」という題名の本を出版され、大阪民主新法社では短歌の選者もされていました。（投稿されてきた短歌を選んで新聞に載せる仕事）

第5回 団内コンサートを行う！

2015年8月30日、第5回 団内コンサートが開かれました。ソロでエントリーしたのは22人デュエット1組、尺八、森先生と西應先生のピアノ演奏、各パートの演奏がありました。団員37人が参加、お客さんは12人でした。写真は高田さんの尺八と唯一デュエットの三谷さん・岡邑さん



中学生の前で演奏

2015年11月10日、上町中学校音楽教室で同校の中学生と校長先生・先生方・音楽部の先生・元気アップ事業ボランティアのお母さん方それにボランティア代表の清水さん約50人の前で「淀川三十石舟唄」など10曲を歌いました。

昂の演奏後、感動した旨の感想をいただき、最後は合唱部の皆さんに出ていただき「故郷」を歌い心を一つにしました。



「日本のうたごえ祭典 in あいち」一般の部Bで銅賞受賞

2015年11月23日、昂は「春を待つ」と「道」で銅賞を受賞しました。歌い手は33人でした。

「うたごえ新聞祭り」に出演

2015年12月13日、大阪親愛女学院講堂で開催された「うたごえ新聞まつり」は池辺晋一郎さんとつくるコンサートと銘うって行われ1200人が集まり大盛況となりました。

昂は男声合同の中心となり「スクラムひろげて」を元気よく「ヨイショ」「ドッコイ」と声を合わせ労働者の魂を歌いあげました。



2015年の公演 8回行う

1月 パナソニック争議支援集会 国労会館

6月 橋本邦久さんお見舞い演奏 星ヶ丘医療センター

- 7月 日中不再戦・平和友好のつどい ドーンセンター
- 7月 極東シベリアから旧満州合唱交流 9人が参加
- 10月 中秋名月祭 史跡難波宮跡
- 11月 上町中学元気アップ事業「昴」コンサート 上町中学音楽室
- 12月 橋本さんを忍ぶ会 大阪グリーン会館
- 12月 うた新まつり in 大阪 親愛女学院

本並先生念願の「いずみホール」で第10回コンサート成功させる！

2016年1月30日、本並先生念願の「いずみホール」で第10回コンサートを成功させました。

全席指定で2か月前にチケットを完売しました。

地底の歌は昴38人、特別団員16人の計54人が思い切り歌いました。

「ゆらゆら春」は当人の桜井昌司さんが見えになりました。



このコンサートでのソロは

乾 正明 淀川三十石舟唄
 奥村克美 林道人夫
 富樫龍一 ゆらゆら春
 千秋昌弘 地底の歌
 千秋昌弘と伊藤知のデュエット 美しき碧きドナウ
 古谷敏郎 道
 アムール河の波 千秋昌弘

指揮	本並美徳 伊藤知
ピアノ	近藤静 森二三
司会	林久美子



「藤後さんの戦争体験を語り米寿を祝う会」を開催

2016年5月15日、3時半から5時まで藤後さんの波乱に満ちた中国での体験をお聞きし。5時半からは場所を興隆園に移し米寿を祝う会となりました。

藤後さんは少年の頃、勇んで「満蒙開拓義勇軍」として満州に渡られました。後に少年を戦地に送り出すようなことは世界のどの国も、あのナチですらやらなかったと憤慨されています。



関東軍は開拓団を置き去りに逃亡、敗戦、捕虜生活、その中で正に九死に一生を得ての帰還でした。

バイカル湖とモンゴル合唱交流の旅

2016 年 7 月 14 日～7 月 21 日

昨年夏、「第二次世界大戦終結特別企画」として「極東シベリアから旧満州合唱交流の旅」を行い、ロシアと中国東北部（旧満州）で亡くなった戦争犠牲者の方々の墓前で鎮魂の合唱をし、中国とロシアの合唱団との合唱交流を成功させてきました。

今回は一昨年のヴォルガクルーズ、昨年のロシア・中国交流に次ぐ第三弾としてロシア民謡のふるさとの一つ「バイカル湖」訪問とロシア民謡合唱団との合唱交流そして「ナードムの国モンゴル」を訪問しました。

全国各地から 39 人が参加、団長は藤後さん指揮は本並さん、ピアノは山下和子先生、昇関係では相根さん夫妻、土井さん夫妻、吉川さん夫妻、西畠さん夫妻、伊藤さん、清水さんが参加されました。



第 6 回団内コンサート行方

2016 年 8 月 28 日、第 6 回団内コンサートを開きました。ソロでのエントリーは 18 人、アコーディオン一人パート別（バス・バリトン是一緒）それに森先生、近藤先生のピアノ演奏がありました。



山本直一さん



若園達雄さん



山本 力さん

沖縄に心を寄せる平和のつどい～金沢芽美さんを迎えて～

2016 年 9 月 6 日、上記つどいを開催しました。ねむかホールに 70 人ほどが参加しホール内は超満員で開催されました。

つどいは金沢芽美さんの「歌と一人踊り」そして参加した合唱団や個人の合唱、ソロ、語り、紙芝居など盛りだくさんで芽美さんを驚かせました。



「日本のうたごえ祭典 in えひめ」一般の部 B で銅賞

2016 年 11 月 12 日に行われた上記の祭典の合唱発表会で「わたしの朝は海からはじまる」と「白樺」を歌い銅賞を受賞しました。受賞は 3 年連続です。

2016 年の公演

1 月 新春関西華人大歌舞音楽会 国際交流センター

4 月 サム・トウ・ソリ公演 エルおおさか大ホール

9 月 沖縄に心を寄せる平和のつどい ねむかホール

12 月 コスモス創立 25 周年記念ミニコンサート 大阪グリーン会館

この年、小西隆、鈴木淳一、山下巧、高桑正信、山本宏司、佐藤睦月さんが入団しました。

第 7 回団内コンサートを開催

2017 年 8 月 27 日、第 7 回コンサートを開催しました。場所は新大阪ココプラザ美術工房です。前日総会があり、この日の午前は定例レッスン、その後団内コンサートが開かれました。

ソロのエントリーは 18 人、デュエット一組、高田さんの尺八、三つのパート演奏、森先生、近藤先生のピアノ演奏が行われました。



昂 大阪の合唱発表会で屈辱の予選落ち

2017 年 9 月 10 日に行われた上記の発表会で、昂は「ぶどうとかたばみ」「この道をゆこうよ」を歌いましたが遂に屈辱の予選落ちとなりました。歌い手は 37 人でした。

新装なった豊中市立文化芸術文化センター大ホールで第 11 回コンサート

2017 年 12 月 3 日、新装なった豊中市立文化芸術文化センター大ホールで第 11 回コンサートを開催しました。チケットは 1217 枚を販売、当日入所者数は 1100 人で特別団員とともに 26 曲を歌い切りました。



このコンサートでのソロは

古谷 敏郎 花の歌

千秋 昌弘 仕事の歌

君死にたまふことなかれ

指 揮 本並 美徳

ピアノ 森 二三

西應 静

司 会 林 久美子

2018 年は向井勝弘、野村雅昭さんが入団しました。

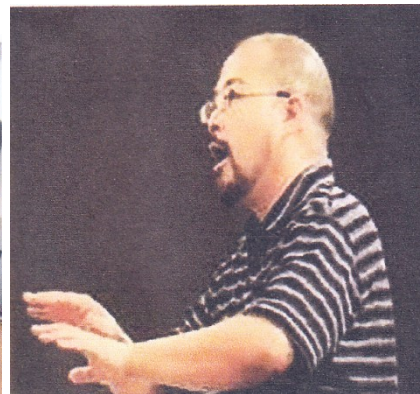


新進気鋭の吉田 稔氏を迎え特別レッスン

2018 年 3 月 16 日、新進気鋭の声楽指導者・合唱指導者・ヴォイストレーナーの肩書を持つ吉田稔さんを迎え特別レッスンを行いました。

バリトンの嶋本晃先生を招き声楽講座

2018年8月17日、バリトンで声楽科、音楽講師、声楽指導、指揮者でもある嶋本晃先生を招き声楽指導を受けました。



第8回団内コンサート行う

2018年8月26日、団内コンサートをねむかホールで行いました。
ソロでエントリーしたのは19人、デュエット一組、トリオ一組、三つのパート演奏、最後は森先生と西應先生のピアノ演奏がありました。



第18回総会に小林 誠さんフィアンセを連れ挨拶に

2018年8月27日、新大阪ココプラザ美術工房で第18回総会を行い、第12回コンサートを目指し、意思統一を行いました。

総会の前日、夜の交流会にフィアンセを連れ小林誠さんが挨拶に来られました。副団長の山本宏司さんから花束が贈られ、みんなで「花をおくろう」を合唱し、お二人の幸せを祈りました。



西應先生とお別れです。長い間ありがとうございました！



2018年10月19日のレッスン後、西應 静先生から家庭の事情により、2019年2月の、第12回コンサート出演をもって終了されるというお別れの挨拶がありました。

西應 静先生は昂のピアニストとして18年間、昂に寄り添っていただきました。長い間ありがとうございました。お疲れさまでした。

後任は森 二三先生に継いでいただくことになりました

第 12 回コンサートの SIYAHAMBA でジャンベの三上摂さん、振付師の文屋淳さんが来訪！

2018 年 12 月 7 日、上記のお二人がお見えになり、熱の入った練習を行いました。



「日本のうたごえ祭典 in とうきょう」で入賞ならず！

「日本のうたごえ祭典 in とうきょう」は、会場の関係で 2019 年 1 月 18 日に行われ、一般の部 B で昴は「君死にたまふことなかれ」で挑戦しましたが入選はなりませんでした。歌い手は 34 人でした。

第一回「昴うたごえ喫茶&ミニコンサート」を開催



2019 年 1 月 30 日 (水) 14:

00 から開催、お客さん 24 人、ピアノは更家信子さん、司会は大畠成美さんで進められました。昴は「方正は戦を物語る」と「私は歌う愛を信じて」の 2 曲を披露。コスモスの吉



本さんと相根さんがロシア民謡を、伊藤さんと田中さん

も 1 曲披露し楽しいうたごえ喫茶となりました。

千秋昌弘&男声合唱団「昴」ジョイントコンサートで昴 SIYAHAMBA を踊る！

2019 年 2 月 22 日、いずみホールで第 12 回目となる上記コンサートを開催しました。

このコンサートで昴は、初めて踊りを？踊りました。歌い手 36 人チケット販売 821 枚でした。



このコンサートでのソロは

向井勝弘 橋を作ったのはこの俺だ ①

川妻成美 橋を作ったのはこの俺だ ②

奥村克己 橋を作ったのはこの俺だ ③

伊藤 知・仲谷増広 航路

伊藤 知・山本宏司 SIYAHAMBA

指 揮 本並美德

ピアノ 西應 静

森 二三

司 会 林久美子

吉岡 敬

長屋敏郎さん逝去されました



2019年3月19日、バリトンの長屋敏郎さんが逝去されました。昨年11月の「日本のうたごえ祭典 in きょうと」の合唱発表会の日に急に体調を壊され救急車で病院に搬送されました。急性乾漆肺炎でその後、脳梗塞を発症し還らぬ人となりました。

長屋さんは2005年の入団でいつもにこにこされている温厚な方でした。仕事はISO 9001等の認証を受けるための講師をされており、文章一般、特に読点や句読点のつけかたなどで教えていただいていた。

3月21日の告別式では「朝露」「このみち」「昴」などを歌い出棺の時は「フィンランディア」でお見送りをしました。



第9回団内コンサート開催！

2019年8月11日、ねむかホールで第9回団内コンサートが開かれました。ソロでのエントリーは22人、デュエット1組、尺八1人、三つのパート演奏、最後は森先生のピアノ演奏でした。団員の参加は32人、お客さんは6人でした。



馬場 宏先生逝去されました



2020年4月3日、逝去されました。

馬場先生は2001年1月に入団、2011年12月まで在籍されていました。馬場先生は奈良の土庫病院（どんご びょういん）の院長さんで、昴の合宿で風呂で溺れた人などは大いにお世話になりました。昴のコンサートの時は沢山チケットを買い、病院に関係する人に配られていました。本人ご自身は前立腺ガンを治療しながらレッスンに通われていました。昴を辞められてからも関西紫金草合唱団にはコロナが流行る前まで来られていました。

とても温厚な優しい方で、いつもにこにこされていました。

第2回うたごえ喫茶開く

2019年8月25日、第2回うたごえ喫茶がねむかホールで開かれました。当日の一般参加は30人、昴は「朝露」と「日日草」を披露しました。

千秋団長はファーストコンサートで歌った「未来をかけて」を披露されました。

司会は前回の大畠さんから立川さんにバトンタッチ、立川さんは歌唱指導や手遊びを取り入れ「うたう会」をリード。お客さんのなかでロシア民謡の「道」を熱唱される方があり、やんやの喝采を受けられました。



相根さん退団 2019年8月30日、相根さんが体調不良から昴を退団されました。相根さんは昴創立時の20人の中のお一人で、ロシア民謡合唱団コスモスの中心メンバーでもありました。奥さんとは関西合唱団で結ばれ、お二人は関西合唱団の中心メンバーでもありました。昴にあってはバスの中心で音程やリズムの取り方は相根さんが頼りでした。2年ほど前に大腸がんの手術を受けられていました。



この日、レッスンが終わった後、興隆園でささやかな送別会を行いました。

大阪のうたごえ合唱発表会の創作の部初挑戦実らず！

2019年9月22日、上記発表会で昴は「方正の青い空」と「昴はうたう」千秋昌弘作詞・森二三作曲で挑戦しましたが及びませんでした。歌い手23人でした。



「2019年のうたごえ祭典 in きょうと」一般の部Bで銅賞受賞

2019年11月29日に行なわれた上記に「日日草」と「朝露」を歌い銅賞を受賞しました。入選は3年ぶりでした。歌い手は32人でした。



この年土井一正(再)、山口重光さんが入団しました。

この年の公演以来は1回、1月の吹田・摂津地区新春のつどいのみでした。

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大で活動休止へ

この年から新型コロナウイルスによる感染拡大がはじまり、一般の生活はもとより感染の恐れが最も強い合唱界にとって苦難の時がはじまりました。

年末に予定されていた「日本のうたごえ祭典」それに連動している「合唱発表会」の中止。昴にとっても第13回コンサートの延期、うたごえ喫茶の中止、公演の中止、レッスンの中止を余儀なくされました。

大阪のうたごえ協議会では2月23日、堺の「フェニーチェ堺」での「大阪のうたごえ祭典2020」を最後に活動が休止に追い込まれました。

2020年1月は長屋正義さんの訃報で始まりました。

長屋正義さん逝去されました



1月12日のレッスンに長屋正義さんの訃報が届きました。息子さんからで旅先のお風呂場で亡くなられたとの事でした。

長屋さんの入団は2005年で2010年にいったん退団され、2015年に再入団されていました。バリトンのパートリーダーでパートレッスンが終わると、空堀商店街の居酒屋でバリトンの仲間たちといつもビールで乾杯しました。魚を食べるのが上手でサンマは頭と骨と尻尾だけをきれいに残す食べ方で、不思議なのはキュウリが嫌いでした。

2006年の佐渡ガ島公演は行から帰りまで、すべてを取り仕切っていただきました。温厚な性格で金沢大学組の山本直一、三村千晴、寺脇伸育さんらの入団は長屋さんの働きかけによるものでした。

2020年3月15日の運営委員会の主な決定

- ・5月24日開催予定の第13回コンサートは10月25日に延期する。
- ・定例レッスンは3月20日から再開する。
- ・パートレッスンは4月から再開する。

2020年4月10日 2015年千秋団長より

- ・日本のうたごえ祭典中止が決定、それに伴いリック羽曳での大阪合発も中止
- ・5月6日まで全ての団活動を中止

2020年5月11日 役員（部長）一同より

- ・レッスンについては自粛要請が解除され、公共施設での合唱行為などが再開されるまで中止する。
- ・ねむかホール、指揮者、ピアニストへの補償について
ねむかホール 通常どおり月額25,000円を支払う
指揮者、ピアニストへは60%を補償する
- ・団費は月額2,000円（現状は3,000円）としカンパできる人はカンパを郵便振り込みで支払う

2020年6月21日、運営委員会決定

- ・レッスン 7月より再開
- ・パートレッスン 7月より再開
- ・声楽教室も再開
- ・団費は7月より通常の3,000円に戻す。

緊急事態宣言 1回目
全国 4/16~5/14

2020年7月3日、レッスンを再開されました。

5月末から自粛要請が解除され、公民館などの施設も「3蜜」を避けるための「コロナ対策」をしっかりと実施することを前提に貸与が始まりました。「ねむかホール」については最大収容人数を24人と計算しました。二つのグループに分けT1とBr、T2とBsの2グループに分け班ごとの日程表に合わせて練習をすることにしました。縦、横の間隔をあけ、マスクをしておきの練習となりました。



2020年7月19日 運営委員会決定

- ・大阪でコロナ感染が赤信号になった場合は自動的にレッスンは中止する。
(大阪府はコロナの感染状況を通天閣を使って赤、青、黄色で表示することにした)

2020年12月11日 臨時の運営委員会決定

- ・年内の活動を中止する
- ・1月からのレッスンについては12/24にラインで会議を開き決定する

・13回のコンサート日程は2/28に改めて検討する

・2/7の国内コンサートは実施の方向ですめる

このコロナ禍の中、光本章、春木谷一さんなどが入団

2020年12月28日 三役の決定

・1月から全ての活動を再開する

・1月12日改めて状況を確認する

2021年1月14日 緊急事態宣言が発せられたため活動休止

2021年1月25日 運営委員会の決定

・3月よりレッスンを再開

・6月20日の第13回コンサートは翌年2022年1月22日に変更

2021年3月5日 練習再開

3か月ぶりに練習を再開しました。「日日草」「草競馬」「懐かしきケンタッキーの我が家」「白樺」「道」「母なるヴォルガを下りて」伊藤さん指揮で「ウボイ」最後に「朝露」「飲びのナーダム」を練習しました。

2021年3月21日 桃谷会館をお借りしてレッスン

ねむかホールでは全員一緒に練習できないことから

桃谷にあるキリストの桃谷協会をお借りしレッスンのことになりました。



2021年4月2日 レッスン後またもやコロナの感染拡大でレッスン中止に

2021年4月11日 千秋団長より5月5日までレッスン中止声明

2021年4月30日 千秋団長より5月の活動休止の声明

2021年6月21日 桃谷教会でレッスン 3か月ぶり

2021年7月2日 久しぶりにねむかホールでレッスン

春のメドレー

「どじょうこ ふなっこ」

「どこかで春が」

「春の小川」

「花の街」

「春の唄」

など練習しました。



2021年7月18日 桃谷教会でレッスン、この日、丹下務、木越敏郎さんが入団、お二人は元第一合唱団のメンバーです。

この日は「日日草」「春のメロディ」「母なるヴォルガを下りて」など練習しました。

「ウボイ」と「飲びのナーダム」は伊藤知さんの指揮で練習しました。



第2回目緊急事態宣言

大阪 1/14~2/28

第3回緊急事態宣言

大阪

4/25~5/31 延長 6/20

市内南部合唱発表会 歓びの舞台に立つ

2021年8月1日、市内南部の合唱発表会が大阪中央会館で行われました。当日は出番が終わったらホールの外へ出てもらい無観客、会場は講評委員のみ、歌う側はマスクにソーシャルディスタンスの間隔など、コロナに万全の態勢の発表会でした。



昂は「日日草」を本並美徳指揮で、「ウボイ」は伊藤知指揮で歌いました。歌い手は25人でした。

またもや緊急事態宣言

8月6日のレッスンは行われましたが、またもや緊急事態宣言が出され以降のレッスンは中止になりました。

第4回緊急事態宣言
大阪
8/2~9/30

2021年8月16日 運営委員会決定

- ・ 団内コンサートは緊急事態宣言が解除になってから日程を決める。
- ・ 声楽教室、パートレッスンの緊急事態宣言が解除になってから決める。
- ・ 9月23日の創作発表会は練習量が圧倒的に少ないので止める。

大阪のうたごえ協議会主催の合唱発表会は中止

今年は広島での祭典、推薦団体は出場を希望する団体が集まって話し合いできめる。また、これまでの成績を参考に決めるなどなどの連絡が来ました。結果、推薦枠数の団体しか来なかったとのことでした。

2021年9月12日運営委員会決定

リモート3人を含め11人が集まり行ないました。

- ・ レッソンは緊急事態宣言が解除され病床使用率が50%以下になってから始める。
- ・ 団内コンサートはレッスンを定着、落ち着いたら行う。
- ・ 総会は10月23日、天王寺区民センターで行う。
- ・ 第13回コンサートは2022年1月22日を4月23日に変更する。

2021年10月1日 ねむかホールでレッスン再開

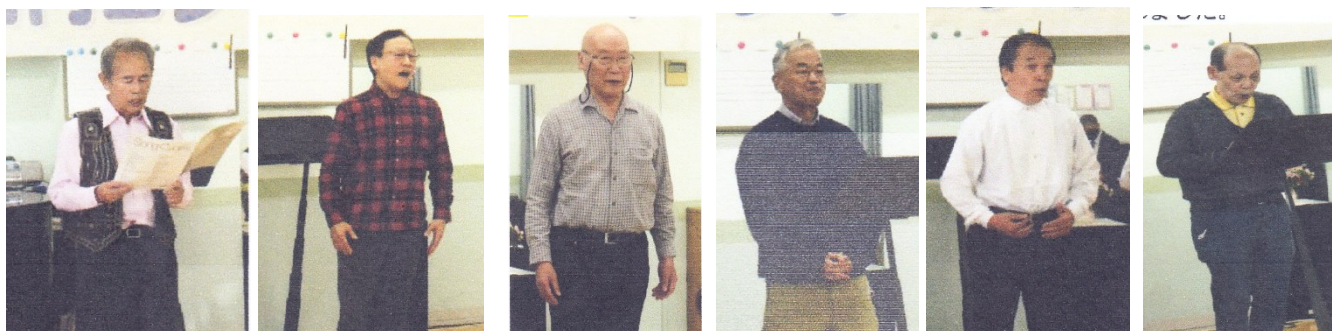
2021年10月23日、天王寺区民センターで総会を行い活発な話し合いとなりました。

2年ぶり第10回団内コンサート開く

2021年11月7日、2年ぶりに団内コンサートをねむかホールで開きました。今回はソロのエントリーが20人、パート別演奏は3パートでピアノ演奏が門先生と森先生でした。

本並先生が挨拶され、楽器は最初から良い音がするが人間はそうでなく日常の訓練が大切と話されました。

また、いい声かどうかは聴く人によって違う、音楽は感性に訴える芸術、聴いて判断される芸術とも話されました。



「日本のうたごえ祭典 in ひろしま」での合唱発表会一般の部 B で昴は入賞ならず

2021 年 12 月 5 日に行われた上記合唱発表会で昴は「日日草」と「ウボイ」で挑戦しましたが入賞はなりませんでした。

三谷 卓さん逝去されました



2021 年 11 月 8 日、三谷卓さんが逝去されました。

三谷さんは 2012 年の入団、第一合唱団などで活躍され、浅井さん夫妻の仲人でもありました。

山登りではタンザニアのキリマンジャロのキボ公峰 5,895m やアメリカンロッキーの最高峰エルバート山 4,401m を踏破。フルマラソンも何回か走られています。そのために、いつもリュックに重しを入れて歩かれていました。

地域では都島九条の会の事務局長で昴も公演に招かれたことがありました。また、地域の合唱団の指揮者もされてきました。

第 13 回コンサートようやく開催 豊中市立文化芸術センター大ホール



2022 年 4 月 23 日、第 13 回コンサートは「いのちの春よ生きる喜びを歌おう」と銘うち 豊中市立文化芸術センター大ホールで開催しました。2 月 24 日、ロシアがウクライナに侵攻を始めたときにあたり、より一層、いのちの大切さ平和を願い舞台に臨みました。

チケット販売 745 枚、実入所者数 606 人、

歌手 27 人、ゲストはスーホーの白い馬モンゴル楽団 4 人でした。

「友の会」と「日曜団員」制度が発足

「日日草」ではじまった第一部が終わった後、岡邑組織長から会場みなさんに向け訴えがありました。

- ① 女性大歓迎の、いわば昴のファンクラブである「昴 友の会」への入会のお願い。
- ② 月、一回だけでも昴と一緒に歌いませんか、「日曜団員」になりませんか、の二つのお願いでした。このコンサートを契機にこの二つの制度が発足したのでした。

このコンサートでのソロは

千秋昌弘 方正（ほうまさ）はいくさを物語る
奥村克己 ゆらゆら春

指 揮	本並美徳 伊藤 知
ピアノ	森 二三 門 万沙子
司 会	中村聖保

2022 年 5 月 6 日、米田剛さん入団、昴 唯一の 50 代

昴の新指揮者に坂井威文（さかい たかふみ）さん



本並先生から「次回のコンサートは無理である」との申し出があり、同時に次の指揮者として坂井威文さんの推薦がありました。

2021 年 5 月 18 日の運営委員会で賛成のもと、18 日に本並先生、団長、各部長が坂井さんと面談、正式に就任を要請、快諾していただきました。

そして 6 月 3 日（金）が 1 回目のレッスンとなりました。

千秋昌弘テノール 喜寿コンサート開く

2022 年 5 月 22 日クレオ大阪東ホールで千秋団長の上記コンサートが開催されました。

千秋さんはこれまで 2013 年 5 月に東成区民センターで「うたって 50 年人生 70 年」コンサートを開かれています。



2022 年の公演

10 月 日中友好 記念碑落成記念 ドーンセンタ[^]

11 月 かわちの医療生協 50 周年のつどい 八尾プリズムホール

相根義治さん逝去されました



2022 年 6 月 17 日、相根義治さんが逝去されました。昴、結成時からのメンバーで大腸がん手術の後、体調が思わしくないと 2019 年 8 月に退団されていました。

昴在籍時はバスの中心でした。アコーディオンを弾かれていたからなのか音程の確かさは信頼できるものでした。



コスモスや紫金草合唱団にも在籍され、関西合唱団は 19 期生で奥さんとはそこで結ばれたのでした。

昴ニュース 吉川さんから吉岡さんへ

吉岡さんは昴ニュースの発行者 5 人目となります。橋本さんを受け継いだ三村さんが 151 号から 520 号まで、吉川さんはその後 521 号から 786 号まで約 7 年間にわたって発行されてきました。

「昴 友の会」の例会がスタート

2022 年 4 月に発足した「昴 友の会」の例会が 2022 年 7 月 3 日（日）友の会会員 5 人、昴の団員 11 人で 1 回目の例会が開催されました。

初めに事務局の岡邑洋介さんが挨拶、次いで T2 の大畠成美さんの指揮で「昴、川の流れるように、キエフの鳥の歌」を練習し後半は「寒い朝」を皮切りに歌う会を実施しました。



合唱発表会 2 年連続で大阪予選突破ならず！

2022 年 9 月 11 日、RIC 羽曳はびきので行われた大阪のうたごえで昴は「いのちの歌」と「地雷ではなく花をください」で挑戦しましたが予選落ちとなりました。一般 B で歌い手 23 人ではいかんともしがたいようです。

第 11 回 団内コンサートにソロ 17 人がエントリー

2022 年 10 月 30 日、ねむかホールで行われた第 11 回 団内コンサートはソロ 17 人と 3 パートが熱唱しました。また、それ以外に中村聖保さんの弾き語り、森二三さんの独奏がありました。



山本直一さん逝去されました 2023 年 2 月 1 日、自宅の風呂場で亡くなられました。長い間お母さんの介護を



され、練習の時は弟さんに代わってもらい出てきておられました。山本さんは俳句をたしなまれ句集「ちんたらばい」を 2 冊発行、また、縄文時代にロマンを感じられ、各地の縄文遺跡を訪ねあるき「俳句とエッセイなにわもよう」として残されています。



ねむかホールに換気装置を完備

昨年末、レッスン後に新型コロナウイルスによるクラスターが発生しました。これでは安心してレッスンに出てこれないということで対策が求められ、換気措置を導入することを決定。この度、その工事が完成しました。工事の中身はホール内の気圧を高め、ホール内の空気を強制的に強力な排気扇で外に出すというものです。費用はカンパで賄いました。



はが 武さんが逝去されました



2023年2月11日、逝去されました。

はがさんは、長年ソフトボールをやられ、日曜のレッスンで雨が降っていない時は「はがさん、今日はソフトでや休みやな」とうわさしたものです。

はがさんは中学校のPTAでつくるシニヤソフトボールの監督をされていた時もありました。

地域の合唱団では、音楽理論をレクチャーされていました。ソフトボールで鍛えたがっしりとして身体で周りを圧していましたが、もの静かな口調でそれでいて、蒜山・自然の家での「はめはめ大王」のように人を笑わすことも時々ありました。

「昴 友の会」主催第一回目の「うたごえ喫茶」開催する！

5月14日、友の会例会は「うたごえ喫茶」として開催されました。参加したのはお客さん19人、昴13人、日曜団員2人、友の会会員5人、合わせて39人でした。

司会は立川さんで、途中友の会として「川の流れるように」と「キエフの鳥の歌」を披露しました。

また、「ちばりょ〜」の鬼崎さんが自作の「轟がまの子守歌」を熱唱していただきました。



「大阪のうたごえ合唱発表会」3年連続入選ならず！

2023年7月9日に行われたLICはびきのでの「大阪のうたごえ合唱発表会」で昴は「ヒロシマ母の思い語り 継ぐ」と「種子」でのぞみましたが、またもや予選落ちとなりました。

第14回コンサート開催！

2023年10月22日、クレオ大阪中央でゲストにリピーター中山さんを招き第14回コンサートを開催しました。チケットの販売は832枚実入場者数は685人でした。



後日おこなれた偲ぶ会



このコンサートでのソロは
千秋昌弘 地底の歌
最上川舟歌

特別団員 15 人
昂友の会 6 人

指 揮 坂井威文
ピアノ 森 二三
ゲスト リビート中山
司 会 中村聖保
アコディオン いのこし あかね
かわむら まさこ
なかざわ のりこ



中村聖保さんの司会



第2部 リビート山中さん

三村千晴さん逝去されました



2023 年 12 月 2 日、自宅風呂場で倒れ亡くなられました。今年の 1 月、退団されたばかりでした。

三村さんは 2005 年に入団、愛煙家でしたがタバコをやめたら 2 度ほど高い声が出るようになるということから 2006 年頃には止められたのですが 10 年ほどして肺気腫と診断され酸素ボンベが手放されなくなり、さらに間質性肺炎に罹患されました。

昂ニュースは橋本さんから引き継がれた後、約 9 年間 470 号ほど発行されました。赤シャツに着けている 9 条バッチは三村さんの手製です。

第 12 回団内コンサート開催

2023 年 11 月 19 日、第 12 回目の団内コンサートが開催されました。今回のソロのエントリーは 21 人、2 パートの演奏、中村聖保さんによる発声指導と弾き語りなどありました。

「清水恭太郎が皆様にお礼を伝える会」にかけつけました

2024 年 3 月 3 日（日）ホテル日航奈良の「飛天の間」を一杯にして昂 Br の清水恭太郎さん主催の催し「清水恭太郎が皆様にお礼を伝える会」が開催されました。

清水さんは昨年、傘寿（80 歳）を迎えられ、そのことに感謝し普通に歌が歌える社会、そのためには一歩踏み出さねばならないと思い今回の催しを計画したとのことでした。

この日は歌って、飲んで、食べての集いで昂は「いざ起て戦人よ」「人間の歌」など 7 曲披露しました。



石川 澄さん宅を弔問



2024 年 4 月 5 日、昂の創立に深く関わられた石川澄さん宅を紫金草合唱団のみなさんと一緒に弔問しました。石川さんは今年 1 月 29 日に逝去され地元の方だけで葬儀を行われたのでこの日の訪問となりました。

石川さんはコスモスや関西紫金草、河南混声などの創立や運営にも深い関係を持たれていました。

中国の孫曼さんや虐殺記念館の館長さんとも太いパイプを持たれていました。お線香をあげた後、奥様から家の前で歌ってほしいと依頼があり「紫金草物語」を、心を込めて歌いました。



昴 友の会主催 第2回うたごえ喫茶開催

2024年4月7日、昴 友の会主催の第2回目の「うたごえ喫茶」が開催されました。

この日集まったのは、お客さん14人、昴16人、友の会会員8人の38人で司会は立川さん。昴は「いざ起て戦人」と吉川さんのソロ入りの「ゆらゆら春」を歌い大きな拍手をいただきました。

飲み物、お菓子はバイキング方式、そして2冊目の歌集が追加されました



第13回 団内コンサート開催

2024年8月26日、新大阪にあるココプラザで開催されました。ソロのエントリーは19人、二つのパートと全パートの課題曲に挑みました。中村先生の発声と弾き語り、森先生のピアノ演奏という中身でした。

昴 友の会主催 第3回うたごえ喫茶開催

2024年11月3日、第3回のうたごえ喫茶を開催しました。お客さんは11人、友の会会員は9人、昴は14人、合計34人でした。

昴の演奏は「地底の歌」1・2章で2章は千秋さんのソロそして「アメイジンググレイス」でした。

本並先生が久しぶりに来られ、オカリナで数曲演奏されました。前半の司会は更家さん、後半は千秋さんでした。



2023年の公演

4月 はがさんお別れ会 天王寺会館

2024年の公演

3月 清水恭太郎が皆様にお礼を言う会 奈良日航ホテル飛天の間

4月 平和遺族の会つどい たかつガーデン

6月 滋賀高島 ふれあいコンサート 高島市今津サンブリッジホテル

第15回コンサート満席で開会



2025年3月9日、阿倍野区民センター大ホールで第15回コンサートが開催された。

開会の直前になっても席を探す人が右往左往、指揮者自らマイクを握り空席案内してから歌がスタートという異例の出だしとなった。

今回のコンサートは4部構成で2部に歌謡曲メドレーのLOVE、第3部に千秋昌弘ソロステージ、第4部は

アコーディオンを入れての荒木栄ステージとなった。チケットの売り上げは609枚、入場者数は575人

このコンサートでのソロは

千秋昌弘 千秋昌弘ソロステージ

炭鋤ばやし

地底の歌

草競馬を少人数で編成

指揮 坂井威文

ピアノ 森 二三

アコーディオン 猪越あかね

川村眞生子

司 会 中村聖保

西川寛さん逝去されました



2025 年 1 月西川寛さんが逝去されました。西川さんは 2005 年～2008 年 7 月にかけ昂に在籍され退団後、ほぼ毎回昂のコンサートを聴きに来ていただいていたいました。

西川さんは関西合唱団、東大阪センター合唱団で活動されていましたが埼玉へ転勤、大阪に帰ってからは、音楽センターの経理を手伝っておられました。地元では四條畷の「たんぽぽ保育園」の設立に関わるなどされていました。

木越敏郎さん逝去されました



2025 年 2 月、木越敏郎さんが逝去されました。木越さんは 2021 年 10 月に入団し 2023 年 7 月に退団されました。木越さんは守口第一合唱団を皮切りに、フロイデ合唱団、大阪第一合唱団、大阪シンフォニック・クワイア、男声合唱団なにわなどで活躍され、大阪第一合唱団では団長を務められました。

昂の団内コンサートでは、朗々とした Bs の声を響かせ聴く人を魅了しました。

昂友の会主催「第 4 回うたごえ喫茶」開催

2025 年 4 月 6 日、昂友の会主催で第 4 回目の「うたごえ喫茶」が開催されました。参加 39 人で少しずつ友の会の活動が地についてきたようです。



男声合唱団 昴 公演記録（コンサート、合唱コンクールを除く）2000年～2012年

年	期日	名称	場所	主催
2003	06月01日(日)	レインボーコーラス コンサート ゲスト	クレオ大阪東	レインボー合唱団
2004	04月03日(土)	全松下革新懇のつどい	吹田メイシアター	松下革新懇
	04月25日(日)	第22回ジョイントフェスティバル	寝屋川太間公園河川敷	大阪労連・北河内地区協議会
	08月22日(日)	南千里サマーフェスティバル		
	12月04日(土)	平野文化フェスティバル		
2005	02月05日(土)	高齢者新春のつどい		
	02月26日(土)	社会保障改悪阻止2005総決起集会		全国保険医団体連合会
	08月18日(木)	みんなで考える平和展	梅田スカイビル ミュージアムスペース	
	08月21日(日)	アベノ平和フェスティバル	阿部野区民センター	
	09月04日(日)	医療生協かわちの34周年	東大阪市民会館	医療生協かわちの
2006	06月30日(金)	北区労働共済10周年のつどい	大阪グリーン会館	北区労働共済
	07月30日(日)	憲法9条守る納涼のつどい	M & Dホール	大阪医科歯科九条の会
	09月03日(日)	新婦人全大阪コーラス大会 ゲスト出演	クレオ大阪北	新婦人大阪
	10月09日(月)	佐渡公演 アミューズメント	はまなすホール	
	11月19日(日)	永吉中学校第10回卒業生同窓会	箕面グランドホテル	永吉中学校第10回卒業生
	11月23日(木)	京橋合同法律事務所友の会	京橋合同法律事務所	京橋合同法律事務所友の会
2007	04月14日(土)	合唱団TERRA ミュージカルに友情出演	神戸文化大ホール	合唱団TERRA
	05月06日(日)	東淀川九条の会つどい	大阪経済大学フレアホール	東淀川九条の会
	05月14日(月)	千里九条の会つどい	千里市民センター大ホール	千里九条の会
	10月06日(土)	阿部野平和フェスティバル	阿部野区民センター	
	11月18日(日)	高本診療所つどい（城東区）	高本診療所	高本診療所
2008	07月25日(日)	全国自治体学校	吹田メイシアター	全国自治労連
	08月09日(日)	全国教育のうたごえ祭典	エルおおさか	
2009	4月17日～21日	訪中 南京公演	南京理工大学大ホール	
	04月29日(日)	新日本歌人協会 関西近県集会	大阪弥生会館	新日本歌人協会
	05月31日(日)	守口九条の会 第4回総会	守口中央公民館5階ホール	守口九条の会
	11月03日(日)	2009北区憲法フェスティバル		
	11月14日(日)	JMIU日立建機ティエラ50周年レセプション	門真ルミエールホール	日立建機労働組合
	11月22～23日	合唱団TERRA ミュージカルに友情出演	松方ホール	合唱団TERRA
2010	10月20日(日)	OM九条の会5周年のつどい	クレオ西	OM九条の会
2011	02月05日(土)	門真新婦人後援会 新春のつどい	門真民主商工会	門真新日本婦人の会
	03月06日(土)	奈良紫金草合唱団セカンドコンサート ゲスト	いかるがホール	奈良紫金草合唱団
	08月06日(土)	からほりピースフェスタ	常勝寺	からほりピースフェスタ実行委員会
	08月14日(日)	絵手紙コンサート	西宮ブレラホール	
	09月25日(日)	奈良高齢者大会	奈良市ならまちセンター	
	10月01日(日)	長沼さんを忍ぶ会	大阪グリーン会館	
	11月09日(水)	中央区九条の会	大阪社会福祉指導センター	
	11月21日(月)	東北復興支援 陸前高田	陸前高田市第一中学	
	11月22日(火)	東北復興支援 大船渡	富美岡荘	
	12月04日(日)	都島憲法九条の会 7周年のつどい	都島民主商工会	都島憲法九条の会
2012	01月15日(日)	大阪自治労連うたごえ祭典	クレオ大阪北	大阪自治労連
	06月09日(日)	保険医協会50周年のつどい	保険医協会	
	08月19日(日)	東北復興支援 陸前高田	陸前高田市第一中学	
	08月20日(日)	東北復興支援 大船渡	富美岡荘	
	09月09日(日)	戦争はいやや第30回西区平和展	子ども文化センター	戦争はいやや第30回西区平和展
	09月26日(水)	大阪市役所職員を励ますつどい	大阪グリーン会館	
	10月07日(日)	原発0の会一周年のつどい	エルおおさか	
	10月22日(月)	高槻市年金組合総会	高槻市民会館	高槻市年金組合
	11月11日(日)	大東・四條畷医療生協第11回健康まつり	大東市末広公演	大東・四條畷医療生協
	12月08日(土)	かどま九条の会6周年記念講演会	ルミエールホール	かどま九条の会

男声合唱団 昂 公演記録(コンサート、合唱コンクールを除く) 2013年～

年	期日	名称	場所	主催
2013	01月17日(木)	檀美知生第5回テノールコンサート	兵庫県立芸術文化センター小ホール	檀美知生
	03月08日(金)	2013年国際婦人デー大阪集会	エルおおさか大ホール	
	05月26日(日)	千秋昌弘テノールコンサート	東成区民センター大ホール	千秋昌弘
	09月22日(日)	医療法人此花博愛会創立60周年記念レセプション	此花会館梅花殿	医療法人此花博愛会
	10月14日(月)	世界九条会議	市立中央体育館	
	10月26日(土)	原水協世界軍縮会議	大阪グリーン会館	大阪原水協
	12月06日(金)	大阪北部コミュニティカレッジ1年を迎えて	茨城福祉文化会館	大阪北部コミュニティ・・・
	12月16日(月)	せんちゅうバード・クリスマス会	千里文化センター	せんちゅうバード
2014	03月22日(土)	交野年金者組合「長寿を祝う会」	交野市健康福祉センター	交野年金者組合
	05月10日(土)	和泉九条の会8周年のつどい	和泉市コミュニティセンター	和泉九条の会
	11月02日(日)	みやぎ祭典連帯コンサート	クレオ大阪東	大阪のうたごえ協議会
	12月23日(火)	ロシア民謡合唱団コスモスNO、4コンサート	クレオ大阪中央	ロシア民謡合唱団コスモス
2015	01月19日(月)	パナソニック争議支援集会	国労会館3階	電機ユニオン・パナ革新懇
	06月24日(水)	橋本邦久さんお見舞い演奏	星ヶ丘医療センター	昂
	07月01日(水)	日中不再戦・平和友好のつどい	ドーンセンター	日中友好協会
	7月16日～25	極東シベリアから旧満州合唱交流		昂9名参加
	10月11日(日)	中秋明月祭	史跡難波宮跡	同実行委員会
	11月10日(火)	上町中学元気アップ事業「昂」コンサート	上町中学音楽室	
	12月06日(日)	橋本さんを偲ぶ会	大阪グリーン会館	偲ぶ会実行委員会
	12月13日(日)	うた新まつりin大阪	信愛女学院	大阪のうたごえ協議会
2016	01月06日(水)	新春関西華人大歌舞音楽会	国際交流センター	
	04月12日(火)	サム・トウ・ソリ公演	エルおおさか大ホール	成功させる同実行委員会
	09月06日(火)	沖縄に心を寄せる平和のつどい	ねむかホール	会沢芽美さんと・・・
	12月10日(土)	コスモス創立25周年記念ミニコンサート	大阪グリーン会館	ロシア民謡合唱団コスモス
2017	04月22日(土)	パナソニック裁判勝利闘争支援集会	国労会館3階	電機ユニオン・パナ革新懇
2019	01月10日(木)	吹田・摂津地区新春のつどい	吹田市勤労者会館	日本共産党後援会
2022	10月1日(土)	日中友好 記念碑落成盛典	ドーンセンター	西日本△△△△
	11月12日(土)	かわちの医療生協50周年の集い	八尾プリズムホール	かわちの医療生協
2023	4月15日(土)	はがさんお別れ会	天王寺会館	はがさん親族
2024	3月3日(日)	清水恭太郎が皆様にお礼を言う会	奈良日航ホテル飛天の間	清水恭太郎
	4月26日(金)	平和遺族の会のつどい	たかつガーデン	平和遺族の会
	6月26日(水)	滋賀高島 ふれあいコンサート	高島市今津サンブリッジホテル	コーラス水輪

合発で歌ってきた曲と成績と場所・人数

2002・11・29	2003・11・15	2004・11・21	2005・11・4	2006・11・4
福岡	長野	沖縄	広島	福井
A (17人)	A (19人)	B (27人)	B (31人)	B (32人)
1 位	3 位	1 位	1 位次席	2 位次席
春を待つ	雨	淀川三十石船唄	ぶどうとかたばみ	花の歌
白樺	シックス・ペンス	道	日日草	

2007・11・25	2008・11・23	2009・10・23	2010・10・15	2011・11・20
奈良	東京	京都	長崎	千葉
B (35人)	B (35人)	B (38人)	B (36人)	B (33人)
銀賞	銅賞	選外	銀賞	選外
死んだ男の残したものは	アムール河の波	アンチェンドメロディ	ねがい	シルクロード
華厳経	林道人夫	なぜ		歓びのナーダム

2012・11・23	2013・11・3	2014・11・22	2015・11・23	2016・11・12
広島	大阪	宮城	愛知	愛媛
B (30人)	B (32人)	B (27人)	B (35人)	B (36人)
選外	選外	銀賞	銅賞	銅賞
天の火	母なるヴォルガ・・・	ふりつむ	春を待つ	白樺
おらあここがいい	音戸の舟唄	街を返せ	道	わしらの朝は
				海からはじまる

2017・11・24	2019・1・18	2019・11・29	2020	2021・12・5
石川	東京	京都	広島	広島
大阪予選は37人	B (34人)	B (33人)	中止	B (22人)
大阪予選落ち	選外	銅賞	新型コロナウイルス	選外
ぶどうとかたばみ	君死にたまふことなかれ	日々草		日々草
この道をゆこうよ		朝露		ウポーイ

2022・12・3	2023・8・26	2024・11・30
愛知	北海道	佐賀
大阪予選は23人 B	大阪予選は18人 B	大阪予選は21人 B
大阪予選落ち	大阪予選落ち	大阪予選落ち
いのちの歌	ヒロシマ母の思い語り継ぐ	思いだすために
地雷ではなく花をください	種子	アメイジンググレイス

昴コンサート記録

曲数	1コンサート	2コンサート	3コンサート	4コンサート	5コンサート	6コンサート	7コンサート	8コンサート 昴ってどんな
	2004・2・22	2006・4・23	2007・2・2	2008・4・27	2009・3・8	2010・4・25	2011・5・22	2012・6・9
	歌人数 23人	35人	33人	41人	40人	42人	36人	37人
	チケット売枚数 1,046枚 クレオ大阪中央	1,104枚 クレオ大阪中央	581枚 阿部野区民大ホール	1,581枚 シンフォニーホール	298枚 阿部野区民小ホール	1,328枚 NHK大阪ホール	741枚 阿倍野区民大ホール	164枚 阿倍野区民小ホール
1	春を待つ	春を待つ	春を待つ	春に	淀川三十石舟唄	春を待つ	シルクロード	春を待つ
2	サッカーによせて	ひびかせうた	サリーマライズ	淀川三十石舟唄	故郷の四季より3曲	ふきのとう	箱根八里	故郷の四季より
3	雨	日日草	白樺	浜辺の歌	浜辺の歌	たんばぼ	落葉松	村祭り
4	淀川三十石舟唄	たんばぼ	航路	ゴンドラの歌	見上げてごらん夜の星を	シルクロード	別れの一本杉	冬景色
5	見上げてごらん夜の星を	花の歌	果てなき荒野原	アムール河の波	百万本のバラ	鶯	上を向いて歩こう	故郷
6	ヴォルガよりドンへ	ぶどうとかたばみ	千の風になって	道	道	鶴	高校三年生	昴の紹介(映像)
7	道	百万本のバラ	マイ ポウイ	白樺	アムール河の波	アンチエンドメロディ	林道人夫	歎びのナーダム
8	白樺	花屋の唄	死んだ男の残したものは	ぶどうとかたばみ	死んだ男の残したものは	殖生の宿	殖生の宿	歎びのナーダム練習
9	ヴォルガの歌	花	林道人夫	花の歌	林道人夫	大きな古時計	アムール河の波	休憩
10	みんな元気が	花をおくろう	ぶどうとかたばみ	雨	地底の歌	なぜ	道	天の火
11	未来をかけて	野に咲く花のように	花の歌	鴉	労働者はいいぞ	ねがい	鶴	芭蕉布
12	地底の歌	淀川三十石舟唄	川の流れるように	サッカーによせて	昴	シックス・ペンス	聞け	ゆらゆら春
13	アラムーハン	最上川舟唄	A ふるさとの四季より	労働者はいいぞ	死んだ男の残したものは		アメージング・グレイス	おらぁこごが いい
14	シックス・ペンス	ステンカラージン	A 昴	林道人夫	特別企画	特別企画	フィンランディア	川の流れるように
15	昴	ともしび		ヤマよ夕張よわが命つげよ	青山洋子	紫金草物語	組曲「無言館」4章	ねがい
16	A 無縁坂	白樺	特別企画	地底の歌	ピアノソロ		死んだ男のこしたものは	白樺
17	A 海よ! 故郷	故郷の四季より5曲	近藤静	労働者はいいぞ	檀美知生	無言館(全曲)	なぜ	フィンランディア
18		地底の歌	ピアノソロ	日日草	テノールソロ		ねがい	団長(千秋) アピール
19	ゲスト 孫曼さん	華厳教	檀美知生	川の流れるように	乾正明		A 百万本のバラ	歎びのナーダム
20		まつり	テノールソロ	華厳教	日本語		A アンチエンドメロディ	
21		昴		シックス・ペンス	千秋昌弘		特別出演	
22		A 欠陥		A 昴	テノールソロ		海に生きたあなたよ	
23		A シックス・ペン		A 憧れ			檀上さわえ	
24				特別企画	みんなで歌おう		第2部	
25		ゲスト レインボー		近藤静	ピアノ・アコ・ギター		歌う会を30分	
				ピアノソロ			ぶるーむ音楽館	
	17	23	14	23	12	12	21	13

曲数	9コンサート	10コンサート	11コンサート	12コンサート	13コンサート	14コンサート	15コンサート	16コンサート
	2014・4・6	2016・1・30	2017・12・3	2019・2・22	2022・4・23	2023・10・22	2025・3・9	
	40人	37人	43人	39人	27人	26人	22人	
	1,047枚 クレオ大阪中央	821枚 いずみホール	1,217枚 豊中文化芸術センター大ホール	788枚 いずみホール	745枚 豊中文化芸術センター大ホール	858枚 クレオ大阪中央	609枚 阿倍野区民大ホール	
1	美しき碧きドナウ	春を待つ	日々草	春を待つ	日々草	ワクワク	アメージング・グレイス	
2	ああ夜よ	淀川三十石舟唄	花の歌	浜辺の歌	春のメドレー	歌謡デラックス	すこしずつ	
3	白樺	初心にうた	ぶどうとかたばみ	ねがい	どこかで春が	北酒場	うた	
4	母なるヴォルガを下りて	林道人夫	君死にたまふことなかれ	夕焼け	どじょこふなっこ	津軽海峡・冬景色	思い出すために	
5	安里屋ユンタ	ゆらゆら春	想像力	千秋昌弘ステージ	春の小川	喝采	種子	
6	八木節	死んだ男の残したものは	忘れっぽい人に	俺は枕木	花祭り	雨の慕情	このみち	
7	音戸の舟唄	特別団員とともに	降りつむ	ヨイトマケの唄	花の街	さそり座の女	リメンバー	
8	林道人夫	地底のうた	街を返せ	はたらけど	春の唄	きよしのズンドコ節	第2ステージ 千秋昌弘ステージ	
9	放射能	人間の歌	この道	私は歌う 愛を信じて	花のまわりで	ヒロシマ母の悪い語り継ぐ	109台のベビーカー平和の種となって	
10	街を返せ	歎びのナーダム	歎びのナーダム	オラトリオ鳥の歌・序	白樺	種子	第3ステージ LOVEより	
11	春なのに	山賊のギャロップ	会場の皆様と共に	お換えが役けたこの花は	母なるヴォルガを下りて	地底の歌	ゴンドラの唄	
12	花は咲く	美しき碧きドナウ	あの青い空のように	誰も寝てはならぬ	キエフの鳥の歌	ゲスト リビート中山	東京ブギウギ	
13	天の火	白樺	上を向いて歩こう	千秋昌弘&昴	U BOJ!	ありがとうの歌	恋のバカンス	
14	降りつむ	道	見上げてごらん夜の星を	君死にたまふことなかれ	朝露		瀬戸の花嫁	
15	ねがい	アムール河の波	ヴォルガの歌		歎びのナーダム	最上川舟歌	第4ステージ 荒木栄作品集より	
16	死んだ男の残したものは	ねがい	ルースカエ・ボーリエ	橋を作ったのはこの俺だ	昴はうたう	歎びのナーダム	一つ星のうた	
17	ゆらゆら春	なぜ	仕事の歌	航路	地雷ではなく花をください	鶴	炭鉱ばやし	
18	人間のうた	降りつむ	フィンランディア	朝露	方正はいくさを物語る	キエフの鳥の歌	仲間うた	
19	川のながれのように	街を返せ	特別団員と共に	S I Y A H A M B A	(千秋昌弘独唱)	フィンランディア	地底のうた序章	
20	歎びのナーダム	A 昴	さとうきび畑	A この道	方正の青い空	フニクラ・フニクラ	草競馬	
21	昴	A シックス・ペンス	芭蕉布	A 昴	ゆらゆら春	氷の心	どんとこい	
22	A 憧れ		労働者の合唱		死んだ男の残したものは	川の流れるように	星よお前は	
23	A シックス・ペンス		沖繩を返せ		いのちの歌	A 昴	花をおくろう	
24			A わしらの海は朝からはじまる		A 昴		心はいつも夜明けだ	
25			A 昴				わが母のうた	
			A シックスペンス				がんばろう	
26							A 昴	
	23	20	24	18	22	20	24,	

昇入退団推移

								結成時2000年3月	
年	月	人数	年齢	入団	退団	逝去	パート	氏名	
2000	3	20		結成時のメンバーは右欄			指揮	本並 美德	
	12	26		奥野達郎、林弘訓、広瀬禎男	富岡政博、中山恵司		ピアノ	土肥永津子	
				牛田和彦、千秋昌弘、岡邑洋介					
				赤坂一郎、神村英雄			1	T	樋渡 誠
2001	12	28		田中寛二、富樫龍一、浅井和夫	加藤寛巳、神村英雄、		2		岩本 廣便
				馬場宏			3		立川 孝信
2002	12	28		乾正明、藤浦、伊藤知	中川勇吉、牛田和彦、赤坂一郎		4		中嶋 眞
				小笠原正一、清水恭太郎	上村和視、村上庸晃		5		中川 勇吉
2003	12	30		中山展行、土井一正、田代昌暁	中西昭治、藤浦、植松清治、遠部亨		6		奥村 克美
				舞弓義鋳、橋本邦久、石橋章一			7		古庄 雄二
2004	12	30		園田隆行、吉田雄三、若園達雄	舞弓義鋳、小笠原正一、田代昌暁	古庄雄二	8		加藤 寛巳
				高田和弘、はが武	中山展行		9		中西 昭治
2005	12	37		檀美知生、西川寛、長屋正義	内藤徳昭、奥野達郎		10		石川 澄
				山本直一、西村勲、森田正			11		富岡 政博
				三村千晴、長屋敏郎、寺脇伸育			12	B	仲谷 増広
2006	12	38		松本幸弘、新納義夫、	園田隆行、石川澄		13		内藤 徳昭
				池田垣二郎			14		上村 和視
2007	12	43		米川勲、山本釦郎、藤田昭徳	東本照男、森田正、中嶋眞		15		村上 庸晃
				西島国介、寺尾正明、東本照男			16		中山 恵司
				山口寿一、佐藤睦月			17		藤後 博巳
2008	12	47		醍醐俊夫、栗栖喜代美、亀谷典康	西川寛、		18		遠部 亨
				曾根良胤、中谷清一、			19		相根 義治
2009	12	44		佃裕司、岩崎和夫、	松本幸広、藤田昭徳、山口寿一		20		植松 清治
					曾根良胤、亀谷典康				
2010	12	42			池田垣二郎、長屋正義				
2011	12	38			岩本廣便、佐藤睦紀、広瀬禎男	樋渡誠			
2012	12	43	68,6	三谷卓、東尾博司、元村正昭		醍醐俊夫			
				古谷竹彦、青木隆、大島成美					
2013	12	45	68,6	吉川勝彦、山本力、榎本勲夫	檀美知生、元村正昭、西島国介				
				古谷敏郎、小林誠					
2014	12	41	69,3	大橋一雄	藤後博巳、山本釦郎	浅井和夫			
						古谷竹彦			
						林弘訓			
2015	12	40	69,3	長屋正義（再）	田中寛二、	橋本邦久			
2016	12	39	71,0	小西隆、鈴木淳一、山下巧	栗栖喜代美、高田和弘、馬場宏				
				高桑昌信、山本宏司、佐藤睦月	新納義夫、寺尾正明、青木隆、土井一正				
2017	12	39	72,2	加藤邦昭、更家幸雄、吉岡敬	加藤邦昭、山下巧、石橋章一				
2018	12	39	72,8	向井勝弘、野村雅昭	古屋敏郎、高桑昌信				
2019	12	37	73,6	土井一正・再 山口重光	相根義治、佐藤睦月、野村雅昭	長屋敏郎			
2020	12	38	73,3	春木谷一、小泉清弘、光本章	榎本勲夫	長屋正義			
2021	12	36	74,2	木越敏郎、丹下務	春木谷一、富樫龍一、山口重光	三谷卓			
2022	12	33	75,8	米田剛	三村千春、小泉清弘、小林誠、鈴木淳一				
2023	12	27	76,1	山本釦郎・再	木越敏郎、中谷清一	山本直一			
					佃裕司、乾正明、西村勲 3者日曜会員へ	はが武			
2024	12	25	76,9		3月若園達雄 6月米川勲				
2025	3	26	77,5	古谷 敏郎・再					

昴 25年の歩み

2025年4月20日 発行

編集 男声合唱団 昴

組織部推進委員会 岡邑洋介

発行者 男声合唱団 昴

住所 大阪府中央区谷町7丁目1-39

新谷町第二ビル308号

ねむかホール